

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	令和6年度 事業費決算額	事業名：(仮称) 藤崎こども園整備事業 決算額：1,386,330,397円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て・子育ての拠点となる市立こども園を、子どもたちが育ち合える、地域に根差した園として、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備します。 ◆市立幼稚園および保育所は、こども園の整備に伴う統合・閉園、私立化を検討し、再編を推進します。 ◆再編対象施設の入所者・入所予定者の保護者に対し、再編にかかる事項について情報提供を行い、円滑な移行を推進します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づく事業を実施していきます(こども政策課) ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化施設の安定した運営のため、引継ぎ保育を実施します。(こども政策課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、開設準備・共同保育を実施するとともに、三者協議会において、運営面の協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課) ◆(仮称)藤崎こども園の通園動線について、運営面での対応策の検討を行います。(こども政策課) ◆(仮称)藤崎こども園の開園に向け、定期的に運営準備委員会や保護者説明会を開催し、運営内容の検討等計画的に進めていきます。(こども保育課) ◆藤崎保育所の私立化に向け、合同保育を実施する中で引継ぎを丁寧に行い、こどもや保護者の安心感につなげます。(こども保育課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆大久保みのり保育園(大久保第二保育所の私立化施設)及び青葉保育園(菊田第二保育所の私立化施設)の安定した運営のため、引継ぎ保育を実施しました。(こども政策課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会において、新園における運営面について協議を行いました。(こども政策課) ◆藤崎保育所において、私立化新園に配属予定の施設長・保育士等による開園準備・共同保育を実施しました。(こども政策課) ◆藤崎こども園の開園に向けて、適宜運営準備委員会を開催及び施設や関係部署と打ち合わせを行いました。(こども政策課) ◆津田沼幼稚園及び屋敷幼稚園において、令和6年度の園児数が4歳児、5歳児ともに10人以下となったことから、そのあり方について保護者等との検討・協議を行いました。(こども政策課) ◆藤崎こども園の開園に向け、定期的に運営準備委員会を開催し、運営準備を計画的に進めることができました。(こども保育課) ◆藤崎保育所の私立化に向け、合同保育を実施する中で引継ぎを丁寧に行いました。(こども保育課) 		
評価指標	◆3期計画の実施状況	令和6年度数値	◆100%(こども政策課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆状況に応じて保育課職員を派遣したり相談をしたりすることができ、安心感につながりました。(こども保育課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会において、運営面に係る合意形成が図られました。(こども政策課) ◆藤崎保育所の私立化について、共同保育を実施し引継ぎを丁寧に行ったことで、保護者や子どもの安心感につながり、スムーズに私立化を図ることができました。(こども政策課・こども保育課) ◆藤崎こども園の開園に向けて、運営内容の検討、必要備品等の吟味、保護者説明会の実施等について、関係部局との連携を図りながら進められたことで、大きな混乱なく開園を迎えることができました。(こども政策課・こども保育課) ◆津田沼・屋敷幼稚園において、そのあり方について保護者等との検討・協議を行い、令和9年度末をもって同一中学校区のこども園に幼稚園の機能を統合する方針といたしました。(こども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆谷津幼稚園においても、児童数が減少しているため、引き続き動向を注視する必要があります。(こども政策課) ◆藤崎こども園開園後の通園動線について、運営後の動向を注視し、安全対策の検討を行う必要があります。(こども政策課) ◆藤崎保育所を私立化した藤崎みづぼし保育園において、引継ぎ保育担当者を配置し必要に応じて橋渡しをすることで、引き続きこどもと保護者の安心感につなげます。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

I 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	I 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	I 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育事業所の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所等施設整備事業 決算額：33,766,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の子どもが、地域の中で育ち合い、健やかに育成される環境を提供できるように、教育・保育ニーズに応じて、必要な施設整備を進めます。 ◆民間事業者の活用も含め、適切な教育・保育を提供します。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育などの連携施設のあっせん等を実施します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。(こども政策課) ◆特定子ども・子育て支援施設の適正な運営が図られるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課) ◆利用者の利便性の向上のため、一時保育のLINE予約システムのスムーズな導入に努めます。(こども保育課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆藤崎保育所の私立化施設が、令和7年4月1日に開園できるよう、助言・指導しました。(こども政策課) ◆特定教育・保育施設の適正な運営が図られるよう、8園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が図られるよう、11園に対して施設監査及び確認実地指導を実施しました。(こども政策課) ◆特定子ども・子育て支援施設の適正な運営が図られるよう、3園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課) ◆公立施設では一時保育LINE予約システムを導入し、利用者の利便性の向上に努めました。(こども保育課) ◆一時保育LINE予約システムの手順についてパンフレットを作成しました。(こども保育課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 ◆一時預かり利用児童 ◆一時保育アンケート結果 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆3,823人(こども政策課) ◆11,730人(こども保育課) ◆(満足している)81.2%(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆LINEで予約状況がわかり、かつLINEから予約ができるのは大変助かりました。(こども保育課)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆民間保育施設「習志野のり幼稚園」の改築により、保育環境の改善を行いました。(こども政策課) ◆特定教育・保育施設、小規模保育事業所、特定子ども・子育て支援施設等に対する施設監査及び確認実地指導を実施することで、適正な運営と質の向上が図られました。(こども政策課) ◆一時保育LINE予約システムを導入し、利用者の利便性の向上に努めました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設監査及び確認実地指導の事前提出書類の作成にかかる負担軽減を図るため、事前説明や様式の見直しについて、引き続き検討する必要があります。(こども政策課) ◆認可外保育施設等に対する確認実地指導が未実施であるため、引き続き実施方法について検討していきます。(こども政策課) ◆一時保育LINE予約システムについての課題を整理し、改善に向け検討を進めていきます。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

I 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	I 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	I 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 放課後児童会の運営	令和6年度 事業費決算額	事業名:放課後児童会運営費(施設整備事業含む) 決算額:482,038,640円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室など、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 ◆放課後児童支援員を確保し、安定的な児童会運営を図るため、計画的な民間業務委託を実施します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆待機児童ゼロを維持するため、引き続き職員の雇用並びに施設整備及び運営業務委託等の検討をします。 ◆働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう、放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆大久保第一児童会及び大久保第二児童会を大久保小学校内に移設するとともに、新たに大久保第三児童会及び大久保第四児童会を開設しました。 ◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、津田沼小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。 ◆児童が安全で楽しく過ごせる児童会の運営を行えるよう、放課後児童会職員に対する研修の実施及び意見交換並びに保護者等関係各所との連携を図りました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆定員数(最大登録人数) ◆児童数 ◆支援員数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆38施設 ◆2,010名 ◆延べ21,035名 ◆48名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆連絡帳がアプリになり便利になりました。入退室がわかるのも安心です。(保護者) ◆高学年も入会できて助かっています(保護者) ◆日・祝日など開所日の拡充してほしい。(保護者) ◆学校が休みの日の開所時刻を早めてほしい(学校の開門時に合わせる)。(保護者)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆新たに大久保第三児童会及び大久保第四児童会を開設し、前年比104.9%(R6:21,035名、R5:19,319名、R4:18,415名、R3:16,274名、R2:15,515名、R1:15,862名)の児童を受け入れ、待機児童の解消に努めることができました。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう放課後児童会職員のスキルアップに努め、また、保護者が安心して子どもを預けられるよう環境整備を行い、安全・安心・安定の児童会運営を行うことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆働く保護者の仕事と子育ての両立支援を目指し、児童会の施設整備と運営業務委託に取り組んだ結果、児童会施設の充実と待機児童ゼロを維持している。しかしながら、小学4年生以上の放課後児童会への入会希望が増加しているため、施設整備や委託化など、今後の児童会の運営のあり方について検討が必要である。 ◆児童会の職員不足は解消されていない。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	4 乳幼児教育の向上(保育一元カリキュラム)	令和6年度 事業費決算額	こども保育課事務費(共通) 240,000円 幼稚園教育推進事業(共通) 60,000円
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士などを対象とした、理論研修・実技研修を開催し、子どもの育ちと育ち合いを大切に乳幼児教育の向上に努めます。		
令和6年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムの活用と並行して、見直しを行い、より活用できるようにしていく。(こども保育課) ◆多くの職員が参加できる会場を設定し、引き続き職員の資質向上を図る。(こども保育課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆保育一元カリキュラムの見直しを、市立幼稚園・保育所・こども園の教頭・教務・リーダー教諭と共に行った。(こども保育課) ◆実技研修や理論研修を実施し、職員が学ぶ場を作った。(こども保育課)		
評価指標	◆研修開催回数 ◆参加人数	令和6年度数値	◆研修開催回数 10回(こども保育課) ◆参加人数 450人(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆実技研修では、新たな保育技術を体験し、知る機会となり教育・保育内容の充実につなげることができた。 ◆理論を学ぶことで、より子どもの思いに寄り添いながら子どもを理解し、教育・保育内容の再構成に取り組むことができた。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆多くの職員が参加し、研修で学んだことを施設で報告し学びの共有をしたり、取り入れたりしていくことで、教育・保育の向上につなげることができた。(こども保育課)	◆引き続き、園外研修で学んだことを教育・保育に取り入れ、保育教諭、保育士の資質向上を図ります。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	5 開かれた学校づくりの推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:特色ある学校づくり推進事業 決算額:6,196,980円
事業の概要	◆現在、学校評議員制度を市立小学校15校、市立中学校7校、市立高等学校1校に導入し、市立小学校1校に学校運営協議会を設置しています。 令和5年度より、すべての市立小・中・高等学校(全24校)で、学校評議員制度から学校運営協議会へ移行し、地域とともに開かれた学校づくりを推進します。		
令和6年度 事業目標	◆学校運営協議会を形骸化させないため、年4回の運営協議会の議題内容を例示し、具体的な活動の推進を図る。(指導課) ◆令和6年度市内全小学校・中学校・高等学校で学校運営協議会を年4回開催し、各校の特色を生かした学校運営協議会となるよう指導、助言を行い社会に開かれた学校づくりを推進する。(指導課) ◆学校評価アンケートや学校運営協議会等の地域からの意見を参考にして、教育活動や設備の整備を進めていきます。(習志野高等学校)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆令和6年度は、市内小・中・高等学校で学校運営協議会を実施した。学校運営等について地域の方々の連携を深めた。今年度の学校運営の取組や方針について報告し、委員から意見や質問を受け学校運営に活かすことができた。(指導課・小学校・中学校) ◆設置にともなう委員の選定やガイドラインの内容の周知をはかるため担当者会議を開催し、学校運営協議会の役割や機能、地域との関わり方について情報共有を行った。(指導課) ◆年間4回学校運営協議会を実施し、前年度の取り組み成果の紹介や、学校の課題について委員から意見を求める場とした。ミニ集会も併せて実施し、広く本校の取り組みについて周知できるよう努めた。(習志野高校)		
評価指標	◆学校運営協議会設置校数	令和6年度数値	小学校16校 中学校7校 高等学校1校 (全24校)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学校運営協議会の内容についての発信を充実させることが大切だ。(指導課・小学校・中学校) ◆学校運営協議会を通して、学校運営に必要な支援等について十分な協議ができるようになった。(小学校・中学校) ◆生徒の意欲や関心のある学習に学校として取り組む姿勢が伝わってきた。(習志野高校) ◆学校施設について健康面や安全面の配慮をするためにも、教職員の目が行き届くよう計画的に対応をしてほしい。(習志野高校)
-------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域の方々の意見をいただき、学校運営や学校教育活動の見直し及び改善を図るとともに社会に開かれた学校づくりを推進することができた。(指導課) ◆学校の教育目標について、保護者、地域の方々に理解していただくことができた。(小学校・中学校) ◆地域と学校との連帯感を感じ、地域一体となって課題を解決していく活動の必要性が理解できた。(小学校・中学校) ◆文化祭や予餞会等部活動以外の生徒の取り組みを保護者、地域の方々に学校行事等について参観していただくことができました。(習志野高校) ◆地域からは教育活動においておおねよくやっているという評価をいただいております。特に、社会マナーやルールの遵守という点で昨年度より0.4ポイント上昇したことは、地域の皆様に認めていただいた成果と考えております。(習志野高校) ◆学校運営協議会の報告を学校ホームページに紹介し、内外の方へお知らせしました。(習志野高校)	◆学校運営協議会の役割と機能について地域の方々に周知するとともに、議論の内容を積極的に発信することで、学校に関わる様々な人々の理解を得られるようにする。(指導課) ◆議題の工夫や協議の時間を十分設けることで、課題に対する解決策を見出すようにする。(小学校・中学校) ◆施設設備の老朽化についての御指摘を受けました。令和7年度は施設充実の工事が計画されておりますが、今ある資源を活用してよりよい学校生活が送れるよう環境整備や美化に全員で努めたいと考えます。(習志野高校)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	6 個に応じた多様な指導の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:教育文化推進事業 決算額:2,962,668円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問などで授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、わかる授業についてユニバーサルデザインの観点からと合理的配慮の観点から、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆日本語での学校生活に困難のある児童生徒に対し、在籍する学校(園)の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、実践事例を各小中学校に提供していきます。 ◆ICTを活用した学習の周知、推進をしていきます。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続する。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していく。(指導課) ◆言語文化指導者を対象とした研修の実施(指導課) ◆日本語指導教室での指導及び対象児の学習状況を在籍校と共有し、各学校での指導・支援に生かす。(指導課) ◆「ならしの学力向上プラン」を各小・中学校に提供する。各学校を訪問時、「ならしの学力向上プラン」の活用状況を確認し、積極的な活用を促す。また、ICT学習指導員との連携で学力向上につながるICT機器の活用方法を各学校へ周知していく。(総合教育センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるよう、言語・文化指導者を派遣した。(指導課) ◆言語文化指導者を対象とした研修を実施した。(指導課) ◆言語文化指導者、日本語を母語としない児童生徒の担任の交流の場を設けた。(指導課) ◆全国学力・学習状況調査の結果を分析して「ならしの学力向上プラン」を作成した。また、校長会議や学校訪問において、本市の課題を伝え、授業改善を図るよう促した。また、児童生徒の自己有用感と学力に相互関係があることから、自己有用感を高めるための「ほめて認める指導」をするように周知した。ICT機器を有効に利活用するために、ICT学習指導員が学校訪問を行い、指導助言を行った。(総合教育センター) 		
評価指標	◆言語・文化指導者派遣校	令和6年度数値	◆17校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆言語文化指導者との連携により、支援対象者の母語や文化を生かした学習を行うことで、児童・生徒同士の交流も深めることができた。(指導課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆これまで対応できなかった言語についても、新たに言語文化指導者を確保し対応することができた。(指導課) ◆言語文化指導者を対象とした研修を実施することによって、児童生徒を対象とした日本語指導の行い方、担任との連携の仕方などについて理解を深めることができた。また、日本語を母語としない児童生徒の担任も同じ研修に参加することで、教員と言語文化指導者それぞれの視点で、日本語指導・日本語支援について検討することができた。(指導課) ◆令和6年度実施の全国学力・学習状況調査の結果は、全国、県の平均正答率を小・中学校ともに全教科で上回っており、児童・生徒の学力の向上がうかがえる。(総合教育センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校における日本語を母語としない児童生徒への支援体制の確立。担任だけでなく、文章として日本語支援に関することを位置づけ、外国人児童生徒への支援を組織として行うことが必要である。(指導課) ◆言語文化指導者の確保は継続して課題となる。有償ボランティアという扱い、支援を必要とする児童生徒の増加、多様化する言語への対応などが挙げられる。(指導課) ◆令和6年度実施の全国学力・学習状況調査の分析結果から、「自己有用感の低さ」に課題がみられる。(総合教育センター)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	7 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	令和6年度 事業費決算額	幼稚園教育推進事業（共通） 30,000円
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学習などを開催し、相互の連携に努めます。		
令和6年度 事業目標	◆交流内容や方法を工夫しながら、教育内容や指導方法の相互理解や子どもの育ちにつながる教育に努め、滑らかな接続を目指します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆年間3回の幼保小関連研修会（全体研修）を実施した。 1回目 各16小学校区に分かれて年間計画を立案する。 2回目 大学教授による講話研修 3回目 3小学校区の交流連携報告の実施 ◆幼児と児童の直接交流や職員同士が保育、授業の参観・情報交換を行った。		
評価指標	◆連携実践施設	令和6年度数値	◆連携実践施設 52施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆幼児・児童の交流会では、児童が交流計画を考え、取り組むことで、主体性を育むことにつながった。 ◆カリキュラムに準じた時期に、互いの保育参観や授業参観を行い情報交換を行うことで、接続期の教育内容を確認していくことができた。
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆幼保小交流計画の実施や接続期カリキュラムの活用をしていくことで、架け橋期の教育のあり方を意識して、教育内容を考えていくことができた。	◆研修担当者は年度ごとに変わるため、引継ぎを細かく行い、相互の教育内容や方法に関する理解の共有や深化につなげることが課題である。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課 小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	8 学校健康教育の推進(幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など)	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など)について指導を行います。		
令和6年度 事業目標	◆継続的に運動に取り組む時間を作るよう、各校に例を示しながら働きかけをしていきます。(保健体育安全課) ◆特に薬物乱用防止教室については、「学校保健計画に位置付け、すべての中学校及び高等学校で年1回は開催するとともに、地域の実情に応じて小学校においても開催に努めること」とされているので、まずは中学校・高校全校で薬物乱用防止教室が実施できるよう働きかけをしていきます。(保健体育安全課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆県の施策「遊・友・スポーツチャレンジちば」を活用し、運動に親しむ児童生徒の育成に努めました。(保健体育安全課) ◆各校で指導計画を基に、保健体育、理科・生活科、道徳、学活等の時間を活用し、健康安全教育を実施しました。また、災害への対応については避難訓練や天候による被害が心配されるとき、食育については給食の時間等、タイミングをとらえて指導しています。薬物乱用防止教室につきましては、中・高等学校で年1回実施しています。(保健体育安全課)		
評価指標	◆学校運動能力証交付率 ◆心肺蘇生法講習実施校数	令和6年度数値	◆運動能力証交付率 小学校男子 18.9% 小学校女子 20.3% 中学校男子 16.6% 中学校女子 34.2% ◆心肺蘇生法講習実施校数 24校中11校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆外部講師から話を聞く機会を設けることで、児童生徒が興味関心をもって授業に参加している様子が見られました。(保健体育安全課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナウイルス感染症の5類移行後、運動機会の増加に伴い、徐々に体力の向上が見られるようになりました。(保健体育安全課) ◆外部講師の活用により、より具体的な知識を得ることができ、自身の健康の向上につなげていこうとする意識が高まりました。(保健体育安全課)	◆運動が好きな児童生徒と苦手な児童生徒の運動能力の差が拡大してしまうことが懸念されます。(保健体育安全課) ◆外部講師を招いての講演会を計画するにあたり、時間の確保が難しい状況も見られます。(保健体育安全課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	9 青少年・家庭教育相談活動の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額: 3,326,058円
事業の概要	◆教育相談・特別支援教育相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談などに取り組みます。		
令和6年度 事業目標	引き続き事業を実施する中で、次の点について取り組む。 ◆事業にかかる例規の整備 ◆相談員を含む関係者の研修機会の確保		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	以下の事業を継続実施した。 ◆教育相談・特別支援教育相談（電話相談、来所相談、訪問相談、学校訪問）、青少年テレホン相談、メール相談 ◆タブレット端末を用いた匿名メール相談WEBアプリの導入のための授業（小学5年・中学1年） ◆相談員が多様な相談内容に対応できるための講師を招聘したスーパービジョン研修を3回実施。		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数（来所・電話相談） ◆訪問相談 ◆いじめメール相談	令和6年度数値	◆52件 ◆来所相談延べ 2,859件 電話相談 1,159件 ◆210件（学校、家庭） ◆延べ435件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆電話や来所相談では、相談員からのアドバイスに「やってみます」や「学校に相談します」等の感想を聞くことができた。 ◆匿名メール相談では、「相談してよかった」「親に相談できた」との返信があった。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆事業対象者のうち繋がりがもてた者については、各自の計画にもとづいた支援ができた。	◆事業対象者の増加（顕在化）と課題の複雑多様化、及びコンプライアンス（法令順守）の徹底が求められる今日、以下の点について見直しが必要である。 ・事業にかかる例規 ・教職員の資質向上 ・指導主事及び相談員の資質向上
令和6年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課・こども保育課 公民館・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	10 「食育」の推進(幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など)	令和6年度 事業費決算額	事業名:公民館講座費 決算額:81,600円(中央・菊田)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆中学校区地域保健連絡会などを通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用防止・食育など)について指導を行います。(保健体育安全課) ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き続き食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいきます。(こども保育課) ◆引き続き保育所・こども園・幼稚園で食生活アンケートを実施し、家庭における食に関する課題を把握し、保護者へ食育を推進していきます。(こども保育課) ◆引き続き、育児講座、親と子のふれあい講座、幼児家庭教育学級等において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校の実態に合わせた食に関する指導を行いました。児童、生徒の実態に合わせた献立作成、安全で美味しい給食の提供、日々の給食放送や保護者に向けた食育だよりや献立表の作成、給食試食会や講話、食育授業等を行いました。(保健体育安全課) ◆主な取り組みでは、習志野にんじん「彩誉」が旬を迎える5~6月に、地元農家生産のにんじんの給食に使用する「キャロット計画」の食育活動や、毎年11月に実施する地場産物を活用した給食の提供を行う「千産千消(地産地消)デー献立」の実施、学校給食の意義や役割などの理解を深めるため、1月24日~30日まで「全国学校給食週間」として様々なテーマの給食を提供し、食育を行いました。(保健体育安全課) ◆習志野市の栄養士部会が「習志野隕石」から考案した「おいしい習志野隕石」(隕石に見立てた大学芋)を、給食で提供しました。(保健体育安全課) ◆こども園、保育所においては、食育年間計画に基づき、日々の教育保育の中で体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。また、幼稚園においてはこどもセンターや小学校の栄養士が出張栄養教育を実施しました。(こども保育課) ◆保育所・こども園において、食物繊維に関する食生活アンケートを実施しました。アンケート結果をもとに保護者向けのたべものだよりを作成し、食物繊維を多く含む食品や食物繊維の機能を紹介しました。(こども保育課) ◆育児講座(6~12か月児)、親と子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)等において、栄養士による講義や調理実習を通じ、「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を身につけ、健康的な食生活を実践できる力の育成を図りました。(公民館) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食摂取率 ◆食育関連講座の実施回数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食摂取率 小学校 91.7%(保健体育安全課) 中学校 85.6%(保健体育安全課) 保育所・こども園 96%(こども保育課) ◆給食試食会や講話等 18回(保健体育安全課) 40回(公民館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内 容	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童、生徒は興味関心を持って授業に参加したり、給食を食べることでさらに理解を深めることが出来ました。(保健体育安全課) ◆給食試食会や講話では、保護者の方々にも給食や食に関する理解を深めてもらえました。(保健体育安全課) ◆栄養価が高く簡単に手早くできる献立の検討や平日に参加することが困難な保護者等、参加者の事情を考慮した日程や内容の検討を引き続き進めていく必要があります。(公民館)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<p>◆キャロット計画や千産千消デー献立、全国学校給食週間では、全校で取り組むことが出来ました。給食を生きた教材として学ぶことが出来ました。(保健体育安全課)</p> <p>◆給食試食会や講話を行うことで、児童生徒だけでなく、保護者に対しても食への理解を深めることが出来ました。(保健体育安全課)</p> <p>◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、施設における食育活動に活かすことができました。(こども保育課)</p> <p>◆家庭に向けた「たべものだよ」を配信することで、保護者の食育への関心を高めることができました。(こども保育課)</p> <p>◆幼児期の食の安全や栄養バランスを学ぶことで、発達段階に応じた食育を実施することができました。(公民館)</p> <p>◆育児講座では、栄養士から月齢別の離乳食や食べることの大切さについてを学び、親と子のふれあい講座では、食事やおやつのことなどを管理栄養士に相談することで、日々の小さな疑問や悩みの解消の一助となりました。(公民館)</p>	<p>◆キャロット計画については、習志野市の農家減少による実施規模の縮小が懸念されます。(保健体育安全課)</p> <p>◆朝食摂取率については、令和2年度から多少の増減はあったものの、摂取率はほぼ変わらずでした。各家庭の状況等の影響も大きいため、学校だけでなく、地域等とも連携し、取り組むべき課題と思います。(保健体育安全課)</p> <p>◆給食試食会や講話等については、全校行うことが望ましいですが、全校ではないことと、働いている保護者も多いため、人数が限られてしまうことが課題です。(保健体育安全課)</p> <p>◆食育は、子どもが健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施することが必要であることから、引き続き、食生活アンケートを実施し、食に関する課題について家庭と共有することが課題となります。(こども保育課)</p> <p>◆栄養価が高く簡単に手早くできる献立の検討や平日に参加することが困難な保護者等、参加者の事情を考慮した日程や内容の検討を引き続き進めていく必要があります。(公民館)</p>	
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>		<p>B</p>

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	11 キャリア教育の推進(小学生・中学生・高校生)	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学生・中学生を対象にした現在ある職業についての学習や職場体験を充実させます。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆特別活動の学級活動を中核としながら、学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き続き指導を図ります。(指導課) ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。(指導課) ◆校内の進路指導体制を更に強化し、年度の早い時期に、進路先見学会を計画することで、多様な進路に対応していきます。(習志野高等学校) ◆進路ガイダンス等の学習を学年ごとの進路選択に向けての時期に応じて、計画的に設定し、進路選択の一助となるようにします。(習志野高等学校) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問時には、学習指導要領に則りキャリア教育の視点を生かした計画や授業展開について指導・助言を行いました。また、目標設定や振り返りで「キャリア・パスポート」の活用や、教科等と関連させた活用についての周知を図りました。(指導課) ◆主体的な進路選択については、小グループでの学習、講師を招いての職業講話、職場体験学習などで様々な職業や上級学校についての理解を深めることができました。(指導課) ◆各科、学年の枠を超えて、発展的な学習を目指し、新教育課程に対応した「自己発展学習」をしています。大学受験に特化した講座、英語検定や漢字検定、商業や情報の資格取得のための講座を開講しました。(習志野高校) ◆進路指導部が中心となり、3年間の指導計画を立て、各学年において指導を行いました。生徒も1年間の見通しをもって学習に取り組む姿が見られました。(習志野高校) ◆「進路のしおり」を作成し、学校と家庭が連携して、生徒の進路決定のサポートができるようにしました。(習志野高校) 		
評価指標	◆職場体験実施校数	令和6年度数値	◆中学校5校(指導課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業体験学習については、オンデマンド等ICT機器を活用したり、ゲストを招いたりするなどの他、実際に事業所を訪問するなど取り組みを進めることができました。(指導課) ◆自己発展学習が定着してきており資格の取得に向けても学習を積み重ねる姿が見られた。(習志野高校) ◆進路指導の情報を定期的に発信し、一般受験や推薦など受験方法の選択も含め自分の進路を考えられるように指導を継続したい。(習志野高校)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆ICT機器を活用し、キャリア教育の視点を生かした取り組みの実践が進みました。(小学校・中学校) ◆職場体験学習や上級学校の訪問を計画的に実施し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることを継続して実施できました。(中学校) ◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることができた。また、一般受験を希望する生徒も増え、個別の学習支援も充実できた。(習志野高校) ◆自己発展学習を活用し、生徒自身のキャリアを積むことで将来の選択肢を具体的にイメージすることができた。(習志野高校) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆キャリアパスポートのより良い活用法についての研究が必要です。(小学校・中学校・指導課) ◆職場体験学習の目的を再度見直すとともに、生徒のキャリア発達に資する事業所の選定が必要です。(中学校) ◆大学入試制度が複雑化しており、生徒および保護者へ丁寧に説明を行うため情報を発信し、より計画的に進路に向けて準備できるように支援の必要があります。(習志野高校) ◆社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力の育成を計画的に行う必要があります。(習志野高校)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	12 福祉教育の推進	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加などを推進します。		
令和6年度 事業目標	◆社会福祉協議会の地域ボランティアセンターなどと連携し、ボランティア活動の周知や福祉教育の外部講師の招聘などを行っていく。(指導課) ◆それぞれの学校で行った福祉教育に関する実践を市内で情報共有していき市内での福祉教育の推進を図る。(指導課) ◆第三中学校・袖ヶ浦西小学校・袖ヶ浦東小学校・県立津田沼高等学校及市社会福祉協議会が県の福祉教育推進団体として指定されたのをうけて、さらに福祉教育の推進を図るように指導する。(指導課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆車いす体験や白杖体験を行った。(小学校・中学校) ◆肢体不自由の方を招いて講演を行った。(小学校・中学校) ◆公民館や高齢者・地域施設へのボランティア、地域清掃などの活動に取り組んだ。(小学校・中学校)		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	令和6年度数値	◆全24校 (小学校16校 中学校7校 高等学校1校)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆障がいの当事者からの講話や体験活動を通して、福祉に対する理解を深めることができました。(小学校・中学校)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆体験活動や障がいの当事者の講演を通して、福祉に対する理解を深め、出来事を自分事として捉え、これからの生き方につなげようとする姿勢が見られた。(小学校・中学校)	◆地域人材や社会福祉協議会など、学校外の人や組織との連携を深めていく必要がある。(中学校・指導課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	グリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・環境政策課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	13 環境教育の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:3R推進事業 決算額: 1,592,080円 (消耗品、修繕、保険料等)
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、グリーンセンター(リサイクルプラザ・清掃工場)、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き各小学校の担当者(教諭)への事前説明会を実施する事で、小学生がより興味を持って施設の見学を出来る様にします。(グリーン推進課) ◆引き続き、施設見学プログラムの中に干潟体験を盛り込み、干潟の価値を多方面から感じてもらい、興味や関心を持ってもらいたいと考えている。(環境政策課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆グリーンセンターの施設見学を実施しました。</p> <p>◆児童が理解しやすく、より興味を持ってもらえるよう、見学の前に、各小学校の教諭への事前説明会を実施し、グリーンセンターの概要やワークシートに事前に目を通してもらいました。(グリーン推進課)</p> <p>◆市内16校の小学4年生を対象に、谷津干潟自然観察センターの施設見学及び谷津干潟観察を実施しました。谷津干潟の遊歩道からの観察に加え、観察センター前浜において活動を行いました。また、谷津干潟ビンゴを実施しました。(谷津干潟ビンゴの目的は、以下の3つとなります)。 【目的】1.谷津干潟の生物観察を楽しむ。 2.干潟やその周辺の観察を通じて谷津干潟がどんなところか知る。 3.谷津干潟がラムサール条約に登録されている大切な干潟であることを知る。</p> <p>◆干潟内の活動の有無を事前に学校側に決めてもらい、市内小学校16校の全校が活動場所として干潟内の観察センター前浜を選び、そのうち15校が観察を行いました。(天候や生きものの状況により、当日入れない学校が1校ありました。)(環境政策課)</p>		
評価指標	◆グリーンセンター見学児童数	令和6年度数値	◆小学4年生見学者数:1,511人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<p>◆ごみを持ちあげる大型クレーンなど、興味を引くものがありました。</p> <p>◆実際にごみの処理を見学して、説明をきくことで、ごみを捨てる時のルールを守らなければならない理由がわかる等、環境への理解が深まりました。</p> <p>◆1枚の掲示物に『資源化』という言葉が複数あったが、フリガナが最初しか表示されておらず、最初に戻って読み方を確認しないと読めませんでした(グリーン推進課)</p> <p>◆ビンゴ形式の活動だったことで、子どもたちの学習意欲を高めるものになっていたと思われます。</p> <p>その中で、教科書でしか見ることができない生きものを間近で見られたことで、生きものへの愛着や興味関心、気づきが得られました。また、社会科や理科・道徳、総合の学習での良い動機づけになりました。(環境政策課)</p>
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆市内の小学生に、ごみ処理についての関心や興味をより持ってもらうことができ、環境への理解を深めてもらうことができました。(グリーン推進課)</p> <p>◆カニや貝やゴカイや魚、野鳥など干潟ならではの生きものを見つけ、多くの生物が生息する場所であることや干潟の生態系が食物連鎖で成り立っていること、また市民参加で守られた貴重な自然であることを学習しました。また、観察センター前浜で生き物を探し、じっくり観察したことで、生きものをより身近に感じる体験を提供できました。その結果、子どもたちの気付きや興味・関心がさらに高まったものと推察します。(環境政策課)</p>	<p>◆小学生がごみ処理について理解するための表示や説明について、よりわかりやすく改善できる箇所がないか見直す必要があります。(グリーン推進課)</p> <p>◆車いすの児童が干潟に降りられない、望遠鏡がうまく扱えないなど、ハード面でのサポートに課題がありました。(環境政策課)</p>
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 鹿野山宿泊保育・学習、富士吉田青年の家学習の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。 ◆富士吉田青年の家で、自然体験などのため宿泊学習を行います。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆日帰り活動という限られた時間の中でも、五感を通して様々な自然と触れ合い、自然現象や動植物などへの関心を高める自然体験活動を実施していきます。(こども保育課) ◆自然体験学習を通して、豊かな人間性を育み、心身の育成を図っていく。(指導課) ◆鹿野山少年自然の家での宿泊学習実施の今後の方向性を見据え、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていく。(指導課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆鹿野山少年自然の家で、日帰りにて自然体験活動を実施しました。ハイキングやソリ・ロープ遊び等の活動を行いました。(こども保育課) ◆鹿野山少年自然の家での宿泊自然体験学習を、小学6年生は1泊2日、4・5年生は2泊3日で実施した。(指導課) ◆富士吉田青年の家を活用しての宿泊自然体験学習を、第七中学校が実施した(冬季)。(指導課) 		
評価指標	◆自然体験活動を実施した5歳児クラスの割合	令和6年度数値	◆100%(幼稚園・こども園)(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆日頃見たり触れたりすることができない植物や動物の足跡を、鹿野山の大自然の中で触れ合い、自然への関心が高まりました。(こども保育課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆ハイキングの最中に自然に触れたり植物の話を聞いたりすることで、自然への関心が高まりました。また、ハイキングのコースで斜面を自力で登る場面があり、挑戦したり達成感を得たりすることができました。(こども保育課) ◆令和6年度から6年生が1泊2日となったが、滞りなく実施できた。(指導課) ◆豊かな自然の中で、児童生徒が日常生活では味わうことが難しい貴重な体験ができた。また、親元を離れて友達と過ごすことで、自主性が育った。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和6年度は晴天もしくは小雨だったため、全ての園がハイキングを経験することができました。雨天時においても自然現象や動植物などへの関心を高められる活動内容について、検討する必要があります。(こども保育課) ◆6年生が1泊になったことで夏場の実施を避けられたが、暑くなる時期が早まったり、長引いたりしていることから、実施期間に気温が高いことがあった。今後さらに実施時期を検討していく必要がある。(指導課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	令和6年度 事業費決算額	事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:5,503,913円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆電話de詐欺の被害や不審者情報の報告が多いことから、より一層の注意喚起を行う。 ◆令和6年度も本事業を継続して実施するとともに、魅力のある内容について検討する。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆自転車防犯診断(京成津田沼駅、京成実籾駅、京成大久保駅、JR津田沼駅)の実施 ◆市内6駅における街頭啓発キャンペーンの実施 ◆防犯マップ(鷺沼地区)を作製		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	令和6年度数値	◆97名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆防犯マップを作製したことにより、児童・生徒の危険回避能力を養うことができた。	◆参加人数の減少があることから、魅力ある内容等について検討する。 ◆犯罪発生件数は今年度上昇し、電話de詐欺の被害も続いている。市民が詐欺被害に遭わないよう、より一層の注意喚起が課題である。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課 こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 子ども向け防犯教育の徹底	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育（安全・防災）について指導を行います。（保健体育安全課） ◆引き続き、様々な想定をした訓練を計画し、関係機関と連携を図り実施していきます。また、子ども自身が危険を予知したり、安全な行動をとったりできるよう、指導していきます。（こども保育課）		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆警察署等関係機関と連携した訓練を実施しました。様々な想定をした訓練を実施しました。（こども保育課）		
評価指標	◆日常的な安全指導の実施率 ◆幼稚園・保育所・こども園での防犯教育実施率	令和6年度数値	◆ 85%（保健体育安全課） ◆ 100%（こども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆警察署と連携した不審者対応訓練を実施することで、職員が子どもの安全を守る方法や子ども自身が身を守る方法を教えていただきました。（こども保育課）
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆通学路の安全点検と改善等ハード面での対策を行ったことや、パトロールが必要な箇所の確認ができたことで日常的に見回り、通学路の危険を減らすことができた。（保健体育安全課）</p> <p>また、毎年実施している交通安全教室、中学校で年に2校ずつ開催しているスクエアストレイトを実施することで、児童生徒の意識を高めることができました。（保健体育安全課）</p> <p>◆職員研修を行ったことで、教師の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。（保健体育安全課）</p> <p>◆警察署と連携した不審者対応訓練を実施することで、子どもの安全を守る行動について確認し、安全への意識を高めることができました。また、子ども自身も実際に行動したり警察署の方の話を聞いたりすることで、安全な行動について知ることができました。（こども保育課）</p>	<p>◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。（保健体育安全課）</p> <p>◆どのような非常事態に対しても、全ての職員が対応できるように、訓練を実施する必要があります。（こども保育課）</p> <p>◆年数回の訓練時のみではなく、日頃から安全な環境や行動、対応等について考えたり、点検をしたりすることが必要です。（こども保育課）</p>
令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 スポーツ教室の開催	令和6年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆スポーツ施設などで児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
令和6年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供さらには育成にも力を入れていきます。 ◆SNS等を活用し、新規参加者の拡充に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 実施した 事業内容	◆小学生以上を対象とした運動能力向上を目的としたスクールやバドミントンスクール、かけっこ・スイミング・サッカー等の短期教室、当日参加型の多種目教室やイベント(キッズスポーツやスポ振スポーツ広場各種アトラクションスタンプラリー)、パークゴルフ教室などを実施いたしました。 ◆年長・年中を対象とした短期スクールを2期にて開催。走る・跳ぶマット運動や跳び箱などを実施しました。 ◆親子や三世代で参加できる親子体操教室の拡充をはじめ、運動会やマラソン大会、パークゴルフ大会等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世代でのコミュニケーションを育む機会の提供をしました。 ◆学ぶスポーツとして、キッズクッキング、スポーツクライミング初回者講習会など、様々なスポーツ機会を提供しました。		
評価指標	◆開催事業参加人数	令和6年度数値	◆7,330人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆少人数制で、期待以上に丁寧に教えていただき、子供もクロール泳げるようになった、楽しかったと、とても満足していました。 ◆初めての参加でしたが、講習やコーチがついて楽しくプレーすることができました。ありがとうございました。(パークゴルフ) ◆子供達色々なスポーツを体験出来とても楽しかったようです。定期的な開催をお願いします。 ◆鉄棒に恐怖感と苦手意識があったのに一回の指導で、鉄棒が大好きになり、逆上がりもマスターできて、感動でした。本人もできた!という体験から自己肯定感が上がりました。4回で終わってしまうのが寂しいです。東部体育館で通年の体操教室(または、今回のように1ヶ月だけでも小学生コース)開催してほしいです。(MINIアップキッズ) ◆親子共々楽しい時間を過ごすことができ楽しかったです。お値段も安く通いやすかったです。最後に頂けるプレゼントが楽しみでした!子どもが経験したことのない運動ばかりで子供の可能性が広がり、感謝しております。ぜひまた参加させていただきます。(親子体操)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもの体力低下が問題視される中で、普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組むきっかけや仲間作りの場を提供できたと思う。 ◆比較的運動が苦手、運動機会が少ない子どもたちが多く参加していると感じるが、運動会対策や体育の授業で実施する種目も取り入れていることから、保護者からは感謝の声が上がっている。 ◆他種目に参加できるため、特に低学年の子どもたちはスポーツを選択するきっかけになっている。今後も様々なスポーツに取り組める機会をつくり、選択肢を拡充してあげたい。 ◆ジュニア期の育成事業が大変盛況である。それぞれの体力に合わせた指導内容で数値的にも視覚的にも向上が見られている。	◆人気事業への申し込みが多く、抽選漏れの方も多く出た。可能な限り多くの方が参加できるよう、初参加優先や事業内容の見直しをに対応したい。 ◆反対に定員に達しない事業もあったため、宣伝の拡充と内容の精査も必要である。 ◆当日参加型事業では種目により参加者数に偏りがある。継続参加の工夫や種目の検討を引き続き実施する。 ◆天候により中止になった日程が出てしまった。予備に屋内を確保しておくなど対策をする必要がある。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	社会教育課・公民館・図書館・指導課 こども保育課・子育てサービス課(旧:子育て支援課) 他関係各課、各施設
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子どもの読書活動の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:公民館講座費 決算額:59,800円(中央・菊田) 事業名:読書活動推進事業 決算額:26,628,522円 事業名:ブックスタート事業 決算額:897,380円
事業の概要	◆全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるよう、「習志野市子どもの読書活動推進計画(令和元年度～令和7年度)」に基づき、行政や教育・福祉・保健関係者、地域住民やNPO、ボランティア、事業者などが連携・協力し、それぞれの役割の中で様々な事業に取り組みます。		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆アンケートの実施、庁内各所属を対象としたヒアリングにより、現行計画の成果把握や次期計画における取組内容を検討し、令和6年度中に計画素案を作成する。(社会教育課) ◆児童・生徒が図書館に関心を持ち、図書館の情報へたどりつきやすくなるよう、図書館カードの配付やタブレット端末へのホームページのショートカット作成等について、学校との連携をより図りながら推進していく。(図書館) ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れる等、読書活動の推進に関する講座の開催を図ります。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。(公民館) ◆学校図書主任や学校司書と連携し、各学校の図書館利用や読書活動が円滑に行えるよう確認と改善を図り、読書活動を推進します。(指導課) ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくなるように働きかけを行います。(指導課) ◆施設内での読書活動だけでなく、地域ボランティアや図書館との連携も取り入れ、絵本を楽しむ機会を継続して増やしていく。また、保護者にもおすすめの絵本や保育での読書活動を紹介し、啓発に努めます。(こども保育課) ◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育てサービス課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者や児童生徒を対象としたアンケートの実施、庁内各所属を対象としたヒアリングにより、現行計画の成果把握や次期計画における取組内容を検討し、次期計画の素案を作成した。(社会教育課) ◆小学1年生に配布している読書手帳を、子どもにより身近な存在である小学校図書室に配置することで、より多くの学年の児童が関心を持ち、利用できるようにした。(図書館) ◆子どもの読書は保護者の理解と協力を得ることが重要なことから、保護者に向けて図書館の子ども向けサービスのご案内と図書館ホームページの紹介を10月にtetoru(テトル)で配信した。(図書館) ◆地域ボランティアや図書館職員と連携し、育児講座(6～12か月児)、親と子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)において、読み聞かせの楽しさやコツ、子どものためになる本選びを学ぶ等、読書活動の推進に関する講座を実施しました。(公民館) ◆電子図書館「ナラシドライブラリー」が2年目となり、指導生徒も慣れてきたところである。学校司書会議や学校図書主任会議等の中でも周知し、積極的な活用を促した。(指導課) ◆読書活動推進のため、学校図書主任会議の中で各校の取組を紹介し合い、今後の読書活動に生かせるようにした。(指導課) ◆地域のボランティアによるお話会の実施や図書館のお話会に参加した。(こども保育課) ◆日々の教育・保育で読み聞かせしている絵本について、保護者が手に取れる場に展示したり、便りで伝えたりした。(こども保育課) ◆送迎時に親子で絵本を楽しめるような絵本コーナーを設定した。(こども保育課) ◆健康支援課による4か月児健康相談において、健康支援課職員から絵本とコットンバックを贈呈しました。(子育てサービス課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆読書活動の推進に関する講座の実施回数(公民館) ◆「よんでみて!」の配付数(図書館) ◆読書手帳の配付数(図書館) ◆朝の読書セットの貸出数(図書館) ◆市立図書館の利用登録数 ◆実施施設数(こども保育課) 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆19回(公民館) ◆0部 タブレット端末での閲覧に変更のため(図書館) ◆1,610部(図書館) ◆8セット(図書館) ◆250登録(図書館) ◆14施設(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆いつも自分好みの本を選んでいたので、おすすめの絵本を色々紹介していただけて良かったです。(公民館) ◆英語を使った初めての読み聞かせて親子共々大変興味がわきました。(公民館) ◆図書館に通おうと思うきっかけになりました。(公民館) ◆子ども向け絵本では、楽しくて踊りだす子もいて楽しい雰囲気でした。(公民館) ◆「ナラシドライブラリー」の本のラインナップが、中学生向けのものが少ないように感じるとの意見があった。(指導課) ◆施設からの絵本の紹介を、アプリで配信するだけでも行うことで、保護者自身のタイミングで受け取ることができ、絵本に関する内容に目を通しやすくなっている。(こども保育課) ◆絵本がもらえて嬉しいです。(子育てサービス課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆現行計画の成果検証・課題把握を行い、次期計画の素案を作成した。(社会教育課) ◆読書手帳を小学校の学校図書室にも配置したことで、既に配布済みの児童も2冊目以降が入手しやすくなった。(図書館) ◆保護者に向けて子どもの読書と図書館利用をすすめることができた。(図書館) ◆2歳児や3歳児とその保護者を対象に絵本とのかかわりや子どもの年代別に推奨される絵本、本が与える影響等を学び、子どもと保護者が共に幼少期から読書活動に触れるきっかけづくりができ、参加者からも好評でした。 ◆読み聞かせは、親子のコミュニケーションに役立ち、想像力を育む大切な時間であることを再認識してもらえました。(公民館) ◆学校司書と学校図書主任が連携し、読書活動の充実を図るための取組を各校で行うことができた。(指導課) ◆見る・読む、聞く、調べると子どもにとって、絵本が身近な物となるような環境作りや教育・保育内容を実施してきたことで、子ども自ら絵本を手に取り楽しむ姿が乳児・幼児ともにある。(こども保育課) ◆地域の方によるお話し会は、日々のお話タイムとは異なる体験となり、お話し会を楽しみにする姿がどの施設もある。(こども保育課) ◆4か月児健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育てサービス課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童・生徒が図書館に関心を持ち、図書館の情報へたどりつきやすくなるよう、引き続き学校と連携していく。(図書館) ◆継続して読書を楽しむ習慣の推進を図るため、幼稚園児や小学生を対象とした講座についても引き続き検討する必要があります。(公民館) ◆幼児家庭教育学級の参加数に向けて引き続き検討を進めていく必要があります。(公民館) ◆電子図書「ナラシドライブラリー」のラインナップの見直しを行い、掲載内容の充実を図っていく。(指導課) ◆園や所での生活や遊びを通して、絵本を楽しむ機会を引き続き作り、子どもを通して家庭でも絵本を楽しむきっかけにつなげていく。(こども保育課) 	
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>		<p>A</p>

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 科学教育振興	令和6年度 事業費決算額	事業名:科学教室振興事業 決算額:517,682円
事業の概要	◆本市児童・生徒の旺盛な学ぶ意欲に応じるための場の一環として、総合教育センター（ドーム館）などを活用し、科学的分野を中心に、様々な学習体験ができる「わくわく学びランド」を実施します。		
令和6年度 事業目標	◆市内の大学や高校と連携して、科学教室を実施していく。また、退職校長会と連携して、学習教室や理科教室、書初め教室を実施していく。実施時期を、第1期開催（7月下旬頃～8月初旬）、第2期開催（8月下旬）とし、児童の学習支援を行っていく。 ◆応募方法を電子化することで、保護者が申し込みをしやすい体制を整える。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆わくわく学びランド「科学教室」3回実施（7/24,7/26,8/9） ◆わくわく学びランド「学習教室」5回実施（8/1,8/2,8/22,8/23,8/26） ◆わくわく学びランド「理科教室」1回実施（10/15） ◆わくわく学びランド「書初め教室」1回実施（12/26）		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆いろいろなことを知れたし、たくさん発表することもできたので楽しかった。 ◆先生がとても優しくてわかりやすく説明してくれた。 ◆上手に書くコツを詳しく教えてくれた。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆科学教室では、大学や高校と連携して実施することができた。参加した児童は、「科学や生物の不思議」について、実験や体験を通して知ることができ、有意義な時間を過ごすことができた。 ◆学習教室では、児童生徒一人一人に丁寧に指導することで、児童生徒の課題解決につなげることができた。また、学習教室に参加したことで、児童生徒の学習への意欲が向上した。 ◆理科教室では、児童に「問い」をもたせ、実験を通して、問いを解決するようにした。児童は、様々な実験を通して、理科の楽しさを味わうことができた。 ◆書初め教室では、書き方のポイントを丁寧に伝えることで、児童生徒の技能向上につながった。	◆書初め教室は、予想を上回る応募だった。予定の定員よりも多くの児童生徒が参加できるように会場のレイアウトを変更して対応したが、実施方法を見直して、より多くの児童生徒が参加できるようにする必要がある。 ◆応募方法を往復はがきからformsに変更した。応募方法が簡易化されたことで、予想以上の応募数となってしまった。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	多様性社会推進課
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	令和6年度 事業費決算額	事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:1,144,620円(事業費総額)
事業の概要	◆「習志野市第3次男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布などで、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
令和6年度 事業目標	◆若い世代が参加しやすい企画や周知方法を検討し、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆男女共同参画週間事業講演会1回/男女共同参画週間(6月23日~29日)にあわせて市制施行70周年の冠事業として、ワーク・ライフ・バランスをテーマに労働講演会(産業振興課)と共催し、商工会議所の協力を得て講演会を開催した。 タイトル「菊地弁護士と一緒に探る 多様な生き方・働き方」 構成 第1部:市内事業所による取組発表、第2部:講師(菊地弁護士)による講演</p> <p>◆「性の多様性講座」2回/8月と2月に当事者を講師とした講座を開催した。</p> <p>◆「再チャレンジ支援講座」全5回/10~11月にかけて「女性デジタル人材育成プラン」に基づき、就労に直結するデジタルスキルの習得を目的とした「女性のためのExcel基礎講座」を今年度も開催した。</p> <p>◆「パラレルキャリア講座」1回/1月に、人生100年時代に突入した現代において、これからの人生をいかに有意義なものにするかを、多様な働き方について、20代から60代の男女に参加いただき開催した。</p> <p>◆「男女共同参画啓発講座」全2回/3月に「チーム家族~得意を活かして我が家ルールをアップデート!~」をタイトルに、2週連続全2回の連続講座とし開催した。</p> <p>◆男女共同参画情報紙「きらきら」を年2回発行し、小・中学校を中心に広く市民に配布し啓発を行った。</p>		
評価指標	◆講演会の実施回数	令和6年度数値	◆11回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<p>アンケートより、一部抜粋。</p> <p>◆男女共同参画週間事業講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者も講師もご自身の経験をベースに話され、形式ばったものでなく、大変面白く聞かせていただいた。 ・共感することがたくさんあり、終始頷きながら話を聞かせていただいた。 ・「ワーク・ライフ・バランス」を企業はとても意識しており、近年は制度として、フレックスやリモート、時短勤務等、取り入れているものの上司の理解を得られても、同僚の理解を得るのは非常に難しいのが現実である、と思われる。制度を確立させていても、実際に欧州のようにワーク・ライフ・バランスを考慮し取得できる環境にないため、制度を確立させるだけでなく、それが当たり前のように取得できる環境を作ることが大切だと思う。 ・とても良い講演会、ありがとう。今後も、講演会等の企画を望む。 <p>◆性の多様性講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験談を聞いたのはよかった。 ・大人の問題として話を聞きに来たが、幼児期から始まっていると知って、とても勉強になった。 ・大切なこと。せっかくの講座なので多くの人に聞いてもらいたい。 <p>◆再チャレンジ支援講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを預けて受けられるのは本当にありがたかった。長期的に学べる場や具体的にこんな職業に活かせる講座などがあるとありがたううれしい。 ・この経験でスキルをつけていきたい。初めの一歩がふみこめた。 <p>◆パラレルキャリア講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業、年代がバラバラな方と一緒にワークすることで新しい発見がたくさんあった。とても良い刺激になった! ・自己理解が深まった。皆様と交流ができておもしろかった。背中を押された気がする。 <p>◆男女共同参画啓発講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な家事育児をタスクとして認識できた。協力の大切さを改めて感じた。 ・1人で頑張っているつもりになりがちだが、家族メンバーでそれぞれの頑張りがあり、声をかけあって助け合うことが大切だと改めて気付いた。
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆講演会のアンケートにて8割以上の方が「参考になった」と回答し、男女共同参画に関して考える機会となっている。 ◆男女共同参画と市内勤労者の労働に関する知識の向上・啓発を目的に図るため、労働講演会とコラボし、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催した結果、10歳代～40歳代の参加率が、昨年度に比べて増加（18.5%→36.0%）し、例年以上に、幅広い年代層の参加につながった。 ◆いずれの講座も受講することで男女共同参画や多様性への意識の課題や理解への「気づき・きっかけ」を得られるものであることがわかった。 ◆講座で得た知識や理解、体験を通して、市民へ「男女共同参画」の意識が浸透していくものと判断できるものであった。 ◆本課ではいずれの講座も保育付きとし、家事・育児への理解と配慮を示しているが、保育に対する要望や賛同が多く、参加者の確保に貢献することがわかった。 ◆講座の内容を絞ることで、育児中の母親や多世代といったターゲットを獲得することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆若い世代の参加につながるような内容を検討していく必要がある。 ◆課題からテーマを考察し、幅広い世代の人に男女共同参画意識を持つきっかけとなるような講演会の実施に向け、準備を進める必要がある。 ◆関連部署や機関とコラボし開催することで、新しい参加層を獲得することを見込めることから、連携に取り組む必要がある。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・保健体育安全課・あじさい療育支援センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	21 「生命と性」への理解の向上	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円 事業名:公民館講座費 決算額:193,800円(中央・菊田)
事業の概要	<p>◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。</p> <p>◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課などの関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」など、それぞれの年代に応じて、一貫した「生命と性」の健康教育を行います。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆引き続き、継続的に啓発する機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。(健康支援課)</p> <p>◆引き続き、各家庭で実践できる「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れた育児講座、幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級等を開催します。(公民館)</p> <p>◆人との関わりについて、子どもの姿や保育内容を通して家庭に発信し、連携を図りながら命について考え、大切にしようとする意識を育んでいきます。(こども保育課)</p> <p>◆引き続き、外部講師を招いての講演会を市内すべての小中学校で実施できるように、学校への働きかけを行います。(保健体育安全課)</p> <p>◆学習指導要領に示された、性に関する指導の内容を、各校で確実に実施できるよう促していきます。(保健体育安全課)</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆4か月児健康相談では、基本的信頼関係の確立や性器のケアなどの内容を保護者に伝えていきます。(健康支援課)</p> <p>◆学校との連携による健康教育(就学時健診)などの中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わり方や「いのち・性」についての内容を取り入れて健康教育や資料配布を行いました。(健康支援課)</p> <p>◆育児講座(6~12か月児)、親子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)及びPTA家庭教育学級において「いのちの大切さ」「いのちと性について」をテーマに命のすばらしさを感じ、自分自身や周りの人たちの命を大切に考えて生きていけるよう子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する講座を実施しました。(公民館)</p> <p>◆日々の生活や遊びの中で、クラスの友達や異年齢の友達と関わる場を意図的に作ったり、子どもの実態から人との関わる力の育みにつながる手立てを講じたりして、他人を思いやる大切さや人と関わることの喜びを実体験を通して育ててきた。(こども保育課)</p> <p>◆施設内で、職員間での人権教育を定期的に行い、人権への意識を育んだ。(こども保育課)</p> <p>◆園長・所長向けに「生命と性」に関する研修を実施し、各施設の教育・保育内容につなげた。(こども保育課)</p> <p>◆こども園や保育所では、幼児対象に、看護師による健康教育を計画的に実施し、自分の体について知り、大切にしようとする気持ちを育んだ(こども保育課)</p> <p>◆幼稚園では、健康支援課より教材を借用し、自分の誕生や体について知る健康教育を実施し、命について考える機会を設けた。(こども保育課)</p> <p>◆幼稚園・こども園・保育所共に、健康教育の内容を保護者にも伝え、家庭との連携につなげた。(こども保育課)</p> <p>◆絵本や紙芝居などの視覚教材を用いて、性について子どもたちに知らせ、関心や意識につなげた(こども保育課)</p> <p>◆保健、理科・生活科、道徳、学活等の時間を活用し、発達段階に応じた性に関する指導を行いました。(保健体育安全課)</p> <p>◆小中学校においては、外部講師として助産師を招き、講演会を実施しました。(保健体育安全課)</p>		
評価指標	<p>◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数</p> <p>◆「生命と性」に関する講座の実施回数</p> <p>◆外部講師による「いのち・性」に関する健康教育実施率</p>	令和6年度数値	<p>◆4か月児健康相談 107回(健康支援課)</p> <p>◆26回(公民館)</p> <p>◆100%(保健体育安全課)</p> <p>13施設(こども保育課)</p>

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談ができて良かった。(健康支援課) ◆体の仕組みについて学べて良かったです。他の方の出産の体験や悩みを聞いて参考になったり、励みになりました。(公民館) ◆子ども達が驚くほど集中して話を聴いており、彼らも求める情報だったのだと知りました。(公民館) ◆自己肯定感を上げることで何事もポジティブに捉えることができ失敗を恐れずに立ち向かえたりコミュニケーション能力が高くなるなど良い影響があることを知れて、すぐに実践しようと思いました。(公民館) ◆健康教育を実施した後は、子どもなりに自分の体を大切にしようとし生活習慣への意識の変化が見られた。(こども保育課) ◆「性」や「人権」に配慮した、教育・保育環境をより考えていくようになった(こども保育課) ◆健康教育の内容について、即時保護者にも知らせることで、親子の会話にもつながり、家庭と学びの共有をしていくことができた。(こども保育課) ◆外部講師からの講演を聞くことで、知識だけでなく自他を大切にしようと思う気持ちが強まった児童生徒が増えたように感じられます。(保健体育安全課)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆乳幼児と保護者に対し、「生命と性」の大切さを啓発することで、基本的な親子の信頼関係の確立、子どもの健康的な生活習慣、自己肯定感を高めることにつなげる成果があったと思います。(健康支援課) ◆いのちの元になる性の話、命の大切さ、年齢でのホルモンの分泌を学び子どもの成長段階を学び、年代に応じた「生命と性」について理解を深めることができました。(公民館) ◆普段話づらい性について、保護者同士が悩みを共有することや自身の子育てを肯定されることで、保護者の子育てに自信を持つきっかけづくりとすることができました。(公民館) ◆園長・所長を対象にした研修で、「生命」や「性」に関する絵本を知ることができたり、「人権」や「性」に関する知識を深めることができ、各施設の教育・保育内容につなげることができた。(こども保育課) ◆外部講師を招き、専門的な立場からいのち・体・性について講演していただくことにより、児童生徒の心に残る指導につなげることができました。(保健体育安全課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後もあらゆる機会を利用し、繰り返し「いのち・性」に関する情報提供、啓発を行っていく必要があります。(健康支援課) ◆子育てに関する悩みや困り事を抱える保護者が多く、「生命と性」の大切さの啓発や学習をすることは非常に重要であり、母親だけでなく父親を含めた多くの市民が「生命と性」について考え、知識を深める機会を提供するため、引き続き、参加しやすい場作りの検討を進める必要があります。(公民館) ◆子どもの理解や意識につながるような、教育・保育内容を再考していく。(こども保育課) ◆外部講師の講演会の参加が一部の学年に限られるため、それ以外の学年への指導を充実させていく方法を検討していく必要があると考えます。(保健体育安全課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	22 小中学校施設の整備	令和6年度 事業費決算額	事業名：大久保小学校校舎改築事業、 大久保東小学校校舎改築事業、 鷺沼小学校建設事業、 小学校長寿命化改修事業、 小学校大規模改造事業、 第二中学校校舎改築事業、 中学校長寿命化改修事業 決算額：7,513,426,927円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
令和6年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び屋敷小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校及び袖ヶ浦東小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保東小学校及び鷺沼小学校の改築に係る設計、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施します。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施しました。 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び屋敷小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校及び袖ヶ浦東小学校の大規模改修工事を実施しました。 ・大久保東小学校及び鷺沼小学校の改築に係る設計を実施しました。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施しました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆新しい校舎で教育活動をスタートすることができて、児童達も明るい気持ちで勉学に励んでいます。 ◆工事中に発生する騒音振動に関して、テスト期間や課外活動は工事を一時中止にするなど配慮いただきました。 ◆建物完成後においても、丁寧にアフターフォローをしていただきました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆校舎の建替え、長寿命化改修工事等が完了し、雨漏りの解消、内外装の改修、照明のLED化等により教育環境の向上を図りました。	◆近年の労務単価の上昇や建設資材の高騰により、建設費全体が上昇しており、事業費が膨らむことにより、当初の計画通りに学校施設の改築等を実施していくことができるのか見通しがたない。	
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

I 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	I 施設環境の充実		
事業名	23 教育・保育施設補修整備の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:保育所施設管理事業 決算額:16,925,168円 事業名:こども園施設管理事業 決算額:84,524,442円 事業名:幼稚園施設管理事業 決算額:12,107,395円
事業の概要	◆安全で安心な教育・保育環境を保持するため、教育・保育施設の施設整備、改修を計画的に推進します。		
令和6年度 事業目標	◆施設設備の予防保全として、計画的に維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆東習志野こども園空調設備改修(第2期)が完了しました。 ◆東習志野こども園・杉の子こども園において、無線LAN整備工事が完了しました。 ◆教育・保育施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆空調設備改修施設数	令和6年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現地調査や保育所等職員からの報告に基づき、計画的に工事・修繕を実施することで、安全で安心な保育環境を保持することができました。	◆引き続き、計画的に維持・補修工事を実施する必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・街路建設課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路などのバリアフリー化	令和6年度 事業費決算額	事業名:バリアフリー対策事業 決算額:14,240,600円(街路建設課)
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置などの整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善などのバリアフリー化を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望してまいります。(都市政策課) ◆バリアフリー対策事業として、JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設設置のための予備設計及び地質調査を実施する。(街路建設課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆バリアフリー対策事業として、JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設設置のための予備設計及び地質調査を実施しました。(街路建設課) ◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望しました。(都市政策課)		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設設置に伴う地質調査を行い、予備設計のための設計条件を確認し、予備設計を行いました。翌年度行う詳細設計に向けた概略を検討することができました。(街路建設課) ◆未整備のままのため、特に成果はありません。(都市政策課)	◆新習志野駅北側改札外の点字ブロックが、一部整備されていません。(都市政策課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	保健体育安全課 こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢にあわせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育（安全・防災）について指導を行います。（保健体育安全課） ◆施設周辺の安全点検を行いながら、保護者の交通安全への意識向上に努めます。また、実地指導の機会を増やし、年齢や時期に応じた交通安全指導を継続していきます。（こども保育課）		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆通学路安全対策協議会委員（警察・道路管理課・防犯安全課・青少年センター）で通学路点検を実施しました。（保健体育安全課） 交通安全についての点検箇所53箇所あり、そのうち52箇所対策完了しています。1箇所に関しては、県で現地の確認は済んでおり、対策を検討しているとのことです。 防犯安全面について32箇所あり、対策として主にパトロールの実施、防犯灯、公園灯の設置や照度の調節、樹木の剪定を行いました。 ◆各学校で安全指導の充実を図れるよう、通学路安全対策協議会や安全主任研修で実践例等を紹介して職員研修を行いました。（保健体育安全課） ◆警察署と連携し、交通安全教室を実施しました。また、登降園時の交通安全指導や実地指導の回数を増やし、年齢や時期に応じた交通安全指導を実施しました。（こども保育課）		
評価指標	◆小・中学校の安全計画作成割合 ◆幼稚園・保育所・こども園での交通安全指導計画作成割合	令和6年度数値	◆100%（保健体育安全課） ◆100%（こども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆実地指導の回数を各施設において増やしたことで、子ども自身が交通ルールを理解し、守ろうとする姿が増えています。（こども保育課）
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆通学路の安全点検と改善等ハード面での対策を行ったことや、パトロールが必要な箇所の確認ができたことで日常的に見回り、通学路の危険を減らすことができた。（保健体育安全課） また、毎年実施している交通安全教室、中学校で年に2校ずつ開催しているスクエアストレイトを実施することで、児童生徒の意識を高めることができました。（保健体育安全課） ◆職員研修を行ったことで、教師の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。（保健体育安全課） ◆交通安全教室に加え、交通安全指導や実地指導の機会を増やしたことで、子ども自身が交通ルールを守ろうとする姿が増えました。（こども保育課）	◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。（保健体育安全課） ◆自転車や車を利用した登降園をする家庭が増えたことで、保護者の交通ルールへの意識向上が図られなかったため、こどもへの指導に加え、保護者への指導や啓発についても、継続して行っていく必要があります。（こども保育課）
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:子育て支援課事務費 決算額:0円
事業の概要	◆授乳やおむつ交換ができる場など、事業所の協力を得て、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整えます。		
令和6年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報紙や市ホームページ等に掲載し、市民への周知を図りました。		
評価指標	◆協力店舗数	令和6年度数値	◆21店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆引き続き子育て応援ステーションの協力店舗の周知を図る必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	令和6年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額:42,012,500円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
令和6年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、引き続き職員及び事業者による遊具の安全点検及び地域住民参加型の公園維持管理を実施し、危険箇所を発見し次第、遊具の補修を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆職員による日常パトロール及び事業者による年1回の定期点検を実施し、破損箇所を発見次第、補修等を実施しました。地域住民参加型の公園維持管理を実施している公園では、住民の情報に基づいて遊具の補修等を実施しました。また、習志野市公園施設(遊具)長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具を更新しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	令和6年度数値	◆補修:38件 ◆設置:0件 ◆撤去:1件 ◆更新:17件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆日常的なパトロールの実施、地域住民の情報提供により、危険箇所の早期発見及び早期補修につながり、遊具による事故を未然に防ぐことができました。	◆遊具の老朽化が進んでいるため、日常的な点検等を実施していても、急な破損等が発生しています。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	令和6年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額:12,222,100円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検などの維持管理を推進します。		
令和6年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	令和6年度数値	◆36%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。		
---------------------------	-----------	--	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域住民が公園の管理に参加することで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な公園の維持管理が可能になりました。	◆清掃等を実施する町会・老人会・子供会等において、高齢化・少子化に伴い参加者が減少する傾向にあり、活動の維持が課題です。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名: 応急手当普及啓発活動推進事業 決算額: 9,440,880円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習および小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
令和6年度 事業目標	◆応急手当普及員講習を実施し、普及員を育成します。 ◆指導員・普及員の再講習を実施します。 ◆応急手当普及員講習及び普通救命講習の普及啓発を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆応急手当普及員講習を5回実施し、普及員を26人育成しました。 ◆指導員・普及員の再講習を5回実施し、5人が資格を更新しました。 ◆消防のホームページや消防救急フェア、消防ふれあい広場inモリシア等で普通救命講習の普及啓発及び普通救命講習後に応急手当普及員講習の普及啓発を行いました。		
評価指標	◆救命講習受講人数	令和6年度数値	◆2,767人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆講習で学んだことを忘れないように、定期的な講習参加は必要であると感じた。 ◆体験することで理解ができ有意義であった。 ◆実際に練習をしたのは貴重な体験でした。AEDの必要性を強く感じました。 ◆AEDの操作に不安を感じていたが、音声で誘導してくれるので安心しました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和5年度の救命講習受講人数が2,264人で、前年度より503人増加しました。 ◆応急手当普及員講習は令和5年度は2回開催し受講者8人であったが、6年度は開催回数、受講者数ともに増加しました。	◆市内小学校16校のうち救命入門コースを行ったのが2校であり、コースを開催する小学校が少ない。 ◆市民指導者の高齢化が進み今後指導者不足になりかねない。
令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・障がい福祉課 ひまわり発達相談センター
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	令和6年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：60,156,000円 事業名：地域生活支援事業 決算額：204,600円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。 ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の周知・啓発を行います。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティバスの運行の維持と継続を最優先とし、運行事業者と共に利用者数の回復に努めます。(都市政策課) ◆継続して啓発することで、障がいにに対する認知度の向上を図ります。(障がい福祉課) ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知度を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。(障がい福祉課) ◆引き続き、ホームページやSNS、チラシなどで「子どもと家族を温かく見守るための応援メッセージ(〇〇のひとりごと)」の掲載を行い、より多くの人へ発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めていきます。(ひまわり発達相談センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティバスの運行事業者に対して、運行経費の一部を補助する補助金を交付しました。(都市政策課) ◆市ホームページや広報習志野への掲載、ポスターの掲示により、ヘルプマークや障がいのある人に関する標識等の周知を行いました。(障がい福祉課) ◆障がい者マークを記載したクリアファイルを作成し、市内公立中学校の1年生に配付するとともに、啓発資料を全学年(全生徒)に配付し、障がいのある方への理解促進を図りました。(障がい福祉課) ◆広報習志野に「子どもと家族をあたたく見守るための応援メッセージ(〇〇のひとりごと)」の掲載や関係施設でのチラシ配布、ホームページでの発信等を行い、より多くの人へ発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めました。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ヘルプマークが欲しい。(障がい福祉課) ◆「ひまわり職員のひとりごと」について、当センター利用中の保護者から「図書館でチラシを手に取り、とても興味深くためになる資料だと思います。」との声がありました。(ひまわり発達相談センター)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆補助金の交付等により、コミュニティバスの運行が継続できています。(都市政策課) ◆ヘルプマーク希望者が増えており、認知度が上がってきているように感じています。(障がい福祉課) ◆「ひまわり職員のひとりごと」について、当センターの利用者から「毎回楽しみにしています。」との声をいただいています。(ひまわり発達相談センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルスの影響により、コミュニティバスの年間利用者数が減少し、アフターコロナにおいても、利用者数が十分に回復しない状況です。そのため、運行事業者に対する補助金を令和7年度に運行経費の1/3から1/2へと変更しました。当面は運行の維持と継続が課題となっており、利用者数の回復に向けて事業者と取り組んでいきます。(都市政策課) ◆ヘルプマークを欲しいという方がいても、在庫が足りず、すぐお渡しすることができない状況がありました。(障がい福祉課) ◆当センターの利用者だけでなく、より多くの人に継続して啓発することが必要であると考えています。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課・保健体育安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 防災力の向上	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆災害から子どもたちを守るため、子どもや保護者を対象とした防災教育（まちづくり出前講座など）や、防災訓練などを実施し、地域で共にかかわり共に支え合えるつながりを築きながら防災力の向上を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、防災教育等を通じて、「自助」「共助」の更なる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、防災力強化に努めます。（危機管理課） ◆避難訓練の充実を図る・・・外部機関と連携して実際に生かせる避難訓練の改善を図る。（保健体育安全課） ◆防災学習で取り組める体験をメニュー化して各学校で取り組みやすい形で周知し、調整を行う。（保健体育安全課）		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	◆市内の小学校に対し、延べ5回の防災教育を実施。（危機管理課） ◆市総合防災訓練時に袖ヶ浦西小学校で小学校4年生による防災ワークショップを開催。（危機管理課） ◆各学校の災害マニュアルの見直しを行い、安全教育について安全主任研修で事例等を用いて研修を行った。（保健体育安全課）		
評価指標	◆小中学校の防災教育実施率	令和6年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	特にありません。
-------------------	----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆学校における防災授業では、避難所や防災倉庫等について、実際の写真を見せてイメージを掴んでいただくとともに、生徒が自ら考える時間を設けて、積極的に学んでいただくことができました。また、避難訓練では、生徒に対して、授業時間外や学校以外の場所で発災した時を想定し、実災害でも適切かつ迅速に行動できるよう周知を図りました。（危機管理課）</p> <p>◆安全主任研修で安全教育について研修を行ったりすることで教職員の安全意識の向上を図る機会を設けることができた。（保健体育安全課）</p> <p>◆令和7年度学校安全教育推進委員に第六中学校の教諭が推薦されたため、令和8年度安全推進委員として発表する予定です。（保健体育安全課）</p>	<p>◆災害時は、「自助」「共助」を中心に助け合うこと、また避難所に行くことが避難でなく、在宅避難を優先するなど、避難の考え方について周知していく必要があると考えます。（危機管理課）</p> <p>◆教職員の防災意識の差が大きく、まずは教職員の防災意識の向上を図る必要がある。（保健体育安全課）</p>
<p>令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)</p>	
C	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充および強化	令和6年度 事業費決算額	事業名:自主防災組織事業 決算額:8,362,939円
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をまいります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆自主防災組織の防災力強化のため、リーダー研修会を年3回開催しました。 ◆各自主防災組織の活動に対する助成金を、申請に基づき交付しました。 ◆29回の自主防災組織等から参加依頼があった防災訓練及び16回のまちづくり出前講座での防災関連の講話を実施しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	令和6年度数値	◆232組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自主防災組織が新たに2組織結成された。 ◆防災訓練への参加により、地域との絆を構築できた。また、出前講座の実施により、日頃からの備えについて、理解をいただき地域防災力の向上ができた。	◆活動が少ない自主防災組織に対する支援が必要と考える。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名: 青少年センター運営費 決算額: 557,107円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆市立小中学校や協力団体に対し、「子ども110番の家」拡充について周知します。 ◆児童生徒に、緊急回避の方法や「子ども110番の家」について啓発するように学校に働きかけをします。 ◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施し、集計したものを各学校へ配付します。 ◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘した加入者研修会を計画します。 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆プレートの老朽化対策として、積極的な交換・配布に取り組みました。 ◆「子ども110番の家」の制度加入について、市立各小・中学校へ協力依頼や協力者名簿を送付しました。 ◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（継続の意向、駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施しました。集計したものは各学校に配付しました。 ◆例年実施している「小学校入学説明会」での制度PRや出張登録会だけでなく、「1000か所ミニ集会」「連合町会協議会定期総会」等においても、制度加入の依頼を行いました。 		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	令和6年度数値	◆1,097軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆実態調査を通じ、制度の見直しや地域での協力体制に前向きな意見が多く見られました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p style="text-align: center;">【成果】 どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆加入軒数が前年より12軒増加（1,085軒→1,097軒）し、地域の見守り体制が一層強化されました。</p> <p>◆制度のPR活動を多方面で実施し、制度の認知度が向上しました。</p>	<p style="text-align: center;">【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆加入希望者の減少傾向が一部で見られ、新規加入促進のための工夫が必要です。</p> <p>◆継続的な意識啓発や研修の開催方法についても改善の余地があります。</p>	
<p>令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)</p>		<p>A</p>

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター 保健体育安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	34 学校・警察連絡制度の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名: 青少年相談指導事業 決算額: 2,771,730円
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。(青少年センター)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ることができた。(青少年センター) ◆防犯面の対策について、地域防災無線での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施した。(保健体育安全課・青少年センター)		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆学校現場からは、「警察との連携強化により、緊急時の対応体制がより明確になった」との声がありました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校・警察連絡協議会の開催により、関係機関との連携が一層深まり、迅速な情報共有と対応体制の構築につながりました。 ◆地域防災無線や通学路安全対策協議会における取り組みにより、地域全体での防犯意識が高まりました。	◆継続的な連絡協議会の開催頻度やタイミングについて、さらなる見直しが必要とされました。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆防災情報のほか、火災などの消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報などを、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でのPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、より効果の高い情報発信に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆ホームページや広報紙、防災講座等で緊急情報サービス「ならしの」についてPRを行い、登録者数の増加を図りました。また、災害時にはLINEやYahoo!防災速報等を活用し、配信をしています。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	令和6年度数値	◆12,685人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆登録者数は、前年より減少しているが、LINEの活用等により、これまで以上に多くの方に効果の高い情報発信をすることができました。</p> <p>【登録者数】 令和6年3月末時点 12,771人 →令和7年3月末時点 12,685人 (対前年比86人減)</p>	<p>◆より多くの市民に情報を発信できるよう、引き続きPR活動を行い、登録者数の増加及びより効果の高い情報発信に努めます。</p>
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画などに基づく施策の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:5,503,913円 事業名:自主防犯活動団体支援事業 決算額:119,930円
事業の概要	◆「基本計画」および「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関および地域などとの連携・ネットワークの整備、防犯パトロールの強化、子どもたちの通学時などにおける安全確保、地域防犯活動への支援などの施策に積極的に取り組みます。		
令和6年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努める。 ◆幅広い市域の市民が集まる防犯研修会で、防犯に関心を持ってもらい、市域全体の防犯意識の向上に努める。 ◆警察との連携を密にし、増加している電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆警察、市民等との連携による防犯パトロールや該当啓発活動等の実施 ◆防犯パトロールカーを活用した合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールの実施 ◆自主防犯活動団体への腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を実施 ◆自主防犯活動団体のパトロールへの同行支援の実施 ◆町会・自治会への防犯カメラ設置費補助の実施 		
評価指標	◆犯罪発生件数	令和6年度数値	◆1,139件(令和6年)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主防犯活動団体を結成し、自主的にパトロール等を実施するなど市民の防犯意識が向上している。	<ul style="list-style-type: none"> ◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を模索し、さらなる犯罪抑止、防犯意識の向上を図る必要がある。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市域全体の意識向上が必要である。 ◆犯罪発生件数はほぼ横ばいであるが、高齢者を狙った詐欺犯罪は増加していることから、警察と連携を図り、犯罪減少に努める必要がある。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」などを通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
令和6年度 事業目標	◆食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。 ◆大人の食事を整えることが子どもの望ましい食習慣の形成に繋がることを引き続き事業や市ホームページにおいて情報発信するとともに、容易に情報にアクセスできるよう公式LINEや掲示物等を充実させていきます。 ◆食育月間(6月)に食育関係各課と協働して展示を行い、食育に関する情報発信をおこないます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康相談・健康教育では、パネルやリーフレットを活用し対象者の状況に合わせた情報提供を行いました。 ◆市ホームページにおいて、妊娠期から成人・高齢期までの各年代毎の食に関する情報を掲載しました。また、6月と9月は広報習志野において、食事の大切さについて情報発信しました。 ◆昨年度に引き続き、各事業の場において、講義や媒体を通して大人の食事バランスを整え、1日3食食べることが子どもの望ましい食習慣につながることを伝えました。離乳食教室では、大人の食事から取り分けて調理する方法等の実演を行いました ◆1歳6か月健診、3歳児健診時では減塩や砂糖のとり方についてパネルを展示し、情報提供を行いました。 ◆離乳食教室や食生活なんでも相談事業の周知を図るため、市公式LINEにおいて情報発信しました。 ◆6月3日から14日まで、庁舎1階にて、食育関係各課と協働し、「食を楽しもう～子どもの食育～」をテーマに食育パネル展示を行い、市立保育所、こども園・幼稚園、学校の食育の取り組みと、各年代毎の食育の関する情報を掲示しました。 ◆令和6年度より新規事業として、8～10か月児の保護者を対象に、2～3回食の移行のポイントや幼児食について、離乳食教室(ぱくぱくコース)を実施しました。教室終了後には個別相談の時間を設け、保護者の個別の悩みに寄り添い対応しました。 		
評価指標	◆健康相談・健康教育の実施回数	令和6年度数値	◆237回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆各教室参加者より、「食事バランスの大切さがわかった」「子どもの食生活を整えるために、大人の食事も見直そうと思った」等の感想が聞かれました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆各事業では、望ましい食習慣の確立にむけた情報を提供できたと思います。 ◆食育のパネル展示を実施することで、習志野市の食育の取り組みについて情報発信を行えたと思います。 ◆離乳食教室(ぱくぱくコース)を新規開催することで、対象者のニーズに合った情報・知識の伝達を行うことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆家族全体で望ましい食習慣を定着させるためには大人の食事が重要ですが、共働き世帯が増加している中で、料理をする時間や余裕がない家庭も多く見受けられます。そのため、時短で調理できる方法等、具体的な方法もあわせて伝えていく必要があると考えます。 ◆各事業の対象者は限られていますが、食育に関する情報発信はすべての年代に行うべきであるため、今後もホームページ、LINE、広報等を対象者に合わせて活用する必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」で、両親の役割を考えるきっかけづくりをします。 ◆妊娠、出産、子育てのための情報を盛り込んだパンフレットの配布など、両親が育児を担えるような支援を行います。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆1課、2課を集合形式で実施し、内容の充実を図ります。(健康支援課) ◆土曜日開催を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。(健康支援課) ◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育てサービス課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」を1課・2課とも講義とグループワークを実施しました。パートナーの妊婦体験、赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを実施し、イメージづくりに努めました。また、グループワークにより、妊婦・パートナー同士の交流の機会としました(健康支援課) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育てサービス課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育てサービス課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実にも努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育てサービス課) ◆こどもセンターについては土曜日、きらっ子ルームやつでは土曜日、日曜日にも開所し、平日に利用できない父親や共働き家庭等の利用増加に努めました。(子育てサービス課) 		
評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率	令和6年度数値	◆妊婦 35.2%(健康支援課) パートナー 32.7%(健康支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆アンケートから「産後のイメージが良かった」「他の妊婦さんと話すことができてよかった」などの感想がありました。(健康支援課)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆アンケートから「産後のイメージが良かった」「他の妊婦さんと話すことができてよかった」などの感想がありました。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、施設の利用促進、及び市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育てサービス課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別のオンライン相談も含め、妊娠期の支援をより強化できるようにしていきます。(健康支援課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：11,107,763円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：113,450,711円
事業の概要	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆健やかな子を産み育てるための思春期保健を含めた親と子の健康づくりを推進します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆妊娠届出から切れ目ない支援を実施し、妊産婦及び乳児の健康づくりに努めました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	令和6年度数値	◆97.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆訪問を喜んでいる様子が見られ、「相談できてよかった」等の感想がありました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠届出時から切れ目ない母子保健サービスの提供ができました。	◆育児休暇を取得する父親が増加しており、父親への支援のニーズが高まっています。引き続き妊娠期からの切れ目ない支援の提供、相談支援を実施していく必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	I 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育てサービス課(旧:子育て支援課) あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	I 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 発育・発達に課題がある児の早期発見・早期支援	令和6年度 事業費決算額	事業名: 母子保健活動事業 決算額: 11,107,763円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆発育・発達などの課題を早期に発見し適切な支援機関につなげます。 ◆保護者の気持ちを受け止め、不安解消につながる相談支援体制の充実を図ります。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に把握し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。(健康支援課) ◆令和6年度は10か月児健康相談を集団で開催し、対象者の状況や課題の把握が行えるよう取り組みます。(健康支援課) ◆引き続き、習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつて身体計測や保健師による健康相談を実施します。(子育てサービス課) ◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆保護者に乳幼児個別支援計画についてわかりやすく説明をし、作成や活用につなげていく。(あじさい療育支援センター) ◆保護者のニーズを把握し、適宜福祉サービス等の情報提供を行いながら相談支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆保護者が子どもの状態を理解し、対応方法を知るためにも適切なアセスメントの実施を重視します。年度を通して、初回相談の待ち時間を1か月以内に収めるために、初回相談の担当職員を増やします。発達支援及び保護者支援を強化するとともに子どもの所属先、関係機関等との連携を図ります。(ひまわり発達相談センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆4か月・10か月児健康相談及び1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団にて実施しました。(健康支援課) ◆妊娠期からの一貫した母子保健事業の取り組みを通じて、個別支援が必要な人の把握及び早期支援に努めています。特に支援を要する乳幼児について、関係機関と連携しながら継続支援を行いました。(健康支援課) ◆乳幼児個別支援計画が未作成の保護者や新規利用の保護者には声をかけ、計画の作成方法やメリットについて丁寧に説明を行いました。(あじさい療育支援センター) ◆職員が児童が通所する他事業所への訪問、見学を行う事により、連携を深め、保護者のニーズに応じた支援を行いました。(あじさい療育支援センター) ◆成長発達に心配のある子どもの状況について、初回相談、医師相談、巡回相談等の事業を行いました。初回相談の担当職員を2名から3名に増やし、電話予約から初回相談実施までの待機時間の短縮に努め、保護者からの心配事に対して迅速に対応しました。心理判定員を中心としてチームで関与し、適切なアセスメントを実施しました。保護者に子どもの状態等を丁寧に説明し不安の軽減に努めました。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	◆乳幼児個別支援計画作成件数	令和6年度数値	◆240人(ひまわり発達相談センター) ◆11件(あじさい療育支援センター)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談ができて良かった等の感想が聞かれました。(健康支援課) ◆「悩んでいたが、お話をすることによって自分の気持ちを整理して行く事が出来た」「安心感を感じた」「自分の知らなかった情報を得る事が出来た」等のご意見を保護者面談の中でうかがいました。(あじさい療育支援センター) ◆当センター利用中の保護者から「ひまわり発達相談センターに通うことで気持ちの負担が軽くなりました。職員からのアドバイスも目からウロコのようなことが多く、実際に活用できることばかりで、大変助かっています。」との感想がありました。(ひまわり発達相談センター) 		
---------------------------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆個別に支援が必要な方に対し、早期に支援を提供できるよう取り組み、保護者が安心して子育てができるように支援することができました。(健康支援課)</p> <p>◆専門職への相談や他機関との連携した支援が必要な方に対し、相談や支援につなぐことができました。(健康支援課)</p> <p>◆乳幼児個別支援計画は11件、障害児支援利用計画は134件、作成しました。(あじさい療育支援センター)</p> <p>◆電話予約の対応から丁寧な聞き取りを実施し、保護者の不安や心配の軽減に努めました。また、初回相談を実施したのち、心理職等によるアセスメントを行い、保護者が子どもの状態及び対応について理解出来るよう情報提供書を作成し説明しました。その後、お子さんの状態に適した職種の担当者が対応しました。ひまわり発達相談センターの利用者アンケートでは、心配事が軽減した人の割合が、45%から57%に増加しました。(ひまわり発達相談センター)</p>	<p>◆インターネットからの情報等で過度に不安を感じたり、一方児の発達支援の必要性に気づきにくい現状があり、今後の課題となっています。今後も健康診査等で早期に状況把握をし、個別支援が必要な人の把握に努め、支援を充実させる必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆保護者が子どもの障がいを受け入れる時期には個人差があり、「すぐに健常児と変わらなくなる」と考える保護者にとっては「長期的な視点」に立った乳幼児個別支援計画について説明を受ける事自体を受け入れられないというケースもあったため、その心情に充分配慮して進めて行く必要があります。(あじさい療育支援センター)</p> <p>◆保護者の心配事を軽減するためには、保護者が適切に子どもの状況を理解し対応方法を学ぶことができること、子どもが家庭及び所属先で安心して遊び、生活を通して学びにつなげる経験を積み重ねていくことが必要です。そのためには、適切なアセスメントの実施、保護者支援、所属先との連携を重視した支援等を継続していくことが重要です。発達だけでなく、虐待・経済的困窮・孤立など複合的な問題を抱えた家庭が増えており包括的な支援が求められています。(ひまわり発達相談センター)</p>
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4Ⅰ 妊娠届から始まる切れ目ない支援	令和6年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：11,107,763円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：113,450,711円
事業の概要	◆「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が妊娠・出産・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない母子健康支援を行います。		
令和6年度 事業目標	◆出産・子育て応援事業では、引き続き妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆すべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化しました。 ◆要支援者に対しては、地区担当保健師によるきめ細かいサポートができるように努めました。また、必要時、こども部等と連携を図りました。		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	令和6年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆「相談先がわかり、地区担当保健師がいることを知って安心した」と意見がありました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠届出時から切れ目ない母子保健サービスの提供ができました。	◆引き続き、丁寧な面接に努め、支援体制を充実させていく必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	42 ママ・パパになるための学級の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産子育てに臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
令和6年度 事業目標	◆グループワークでの仲間づくり、パートナーシップを考える機会を提供し、内容の充実を図ります。 ◆土曜日開催を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」を1課・2課とも講義とグループワークを実施しました。パートナーの妊婦体験、赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを実施しました。グループワークを実施し、妊婦・パートナー同士の交流の機会としました(健康支援課)		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	令和6年度数値	◆妊婦 35.2% パートナー 32.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆アンケートから「産後のイメージがついた」「他の妊婦さんと話すことができてよかった」などの感想がありました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠中から産後の生活についてイメージし、必要な準備を進める動機付けとなりました。 ◆パートナーの参加率も高く、夫婦で産後の役割を考えられました。 ◆妊婦同士・パートナー同士で交流する機会とすることができました。	◆個別のオンライン相談も含め、妊娠期の支援をより強化できるようにしていきます。 ◆パートナー向けの内容をより充実させていきます。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	43 乳児家庭全戸訪問および乳幼児に対する健康相談の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：11,107,763円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：113,450,711円
事業の概要	<p>◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業により、育児不安の軽減と個別の相談に応じます。</p> <p>◆乳幼児の健康相談などを通して、食事・睡眠・遊び・むし歯予防などの生活習慣や生活リズムについて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況にあわせた相談に応じます。</p> <p>◆乳幼児の発育・発達に関する相談については、地域の小児科医や心理職による相談の機会を設け、早期に適切な支援機関につなげます。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆乳児家庭全戸訪問事業の実施率の維持・向上を目指します。</p> <p>◆10か月児健康相談を集団で実施し、母親同士の交流を図ることで、育児不安の軽減、全数把握とフォローアップに取り組みます。</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる訪問で、乳児家庭の全戸訪問を目指し実施しました。</p> <p>◆10か月健康相談を集団で開催し、母親同士の交流を図り、育児不安の軽減、児の発育発達の把握と支援に取り組みました。</p>		
評価指標	◆こんには赤ちゃん事業実施率	令和6年度数値	◆97.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆10か月児健康相談では、母親同士活発に交流する様子がありました。
---------------------------	-----------------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆生後4か月までの乳児家庭全戸訪問に努め、個々の相談に応じ切れ目ない支援を実施しました。</p> <p>◆10か月児健康相談を集団で開催し、母親同士の交流ができました。児の発育発達を把握、育児相談を行い、個別に必要な相談支援を実施することができました。</p>	<p>◆今後も引き続き、乳児家庭への相談支援を充実させていく必要があります。</p>
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	44 健康教育の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円
事業の概要	◆子どもの発育・発達にあわせた生活リズムの啓発や生涯を通じた健康づくり、ライフサイクルにあわせた「からだ・心・歯の健康」の保持増進を目的とした、子どもとその家族への健康教育にも力を入れていきます。		
令和6年度 事業目標	◆健康教育の目的や地域のニーズ等を再確認し、子どもや保護者に対する健康教育を実施します。 ◆関係機関と連携し、地区活動や母子保健サービスの中で健康教育を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆母子保健での地区保健活動内で、食事、歯みがき、排泄、睡眠、遊び、生活リズムの重要性等の周知に努めました。 ◆依頼による健康教育を再開し、各地区で実施しました。 ◆関係団体に健康教育用媒体を貸し出しを行い、現場の健康教育の実施をサポートしました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合	令和6年度数値	◆94.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆乳幼児の講座に参加した保護者からは、「離乳食の進め方がわかった。」「子供と一緒に食事をする事の大切さを知りました。」「生活リズムを整えていきたい」等の感想がありました。講座をとおして健康に関する知識や技術を得られたことに、安心された様子も伺えました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地区活動の中で健康教育を実施し、健康に関する知識の普及啓発をすることができました。	◆正しい情報が得られない保護者もあり、健康に関する知識の普及啓発に努めていく。 ◆家庭での乳幼児のけがなど事故の報告があり、ひきつづき乳幼児の事故予防についての普及啓発に力を入れていく必要がある。正しい情報を得られない保護者もあり、引き続き健康に関する知識の普及啓発
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	45 健康診査の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子健康診査事業 決算額:139,461,592円
事業の概要	<p>◆定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全で安心な分娩と児の出産を支援するため、妊婦健康診査と妊婦歯科健康診査を実施します。</p> <p>◆乳幼児期の健康診査では、発育・発達状況を確認し、課題を早期に発見し、適切な支援機関につなげます。1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団検診方式で保護者と心身の発育・発達を確認し、課題や不安について、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士など複数の専門職が対応し、医師の診察については、個別受診の機会を設けます。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう啓発していきます。</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健診については、引き続き健診を実施していきます。</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等で個別対応し、全数把握に努めます。</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆妊婦健康診査は、14回分の受診券を発行し助成しました。</p> <p>◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。</p> <p>◆乳児健康診査は、乳児期に2回分の受診券を発行し、助成しました。</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団健診を各24回実施しました。</p> <p>◆医療機関における1歳6か月児・3歳児医科個別健診は、943人・937人が受診しました。</p>		
評価指標	◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率	令和6年度数値	◆1歳6か月児健康診査 97.9% ◆3歳児健康診査 97.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆母子健康手帳交付の全数面接時に、妊婦健診・歯科健康診査の受診勧奨や健康管理についての助言を行うことで、自らの生活習慣・健康管理を見直す方も多く、意識づけになっています。</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健診は集団健診を実施し、医科個別健診と合わせた受診率は9割以上を維持することができました。</p>	<p>◆引き続き、より多くの妊婦に妊婦健診・歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健診については引き続き、健診を丁寧に実施し、健診の内容の充実にも努めていく必要があります。また、未受診者については引き続き、全数把握に努め、必要な支援につなげる必要があります。</p>
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	46 予防接種	令和6年度 事業費決算額	事業名: 予防接種事業 決算額: 781,134,960円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
令和6年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きの影響があり、市広報やホームページ、個別通知等により周知を図り、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期予防接種を推進しました。(生後1か月頃に対象者へ予診票を郵送) また、MR2期、DT、日本脳炎2期は2回、未接種の方に勧奨通知を送付しました。 ◆ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の接種機会を逃した対象者の内、未接種者である者へ対し、令和7年3月末接種期間終了についての個別通知を送付しました。また併せて市広報やホームページなどで情報提供を行いました。 ◆風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人に対して、風しんワクチン又はMRワクチンの予防接種費用の概ね半額を助成しました。(償還払い) ◆風しんの追加的対策(MR5期)に係るクーポン券について、クーポン券未使用者に対して令和7年3月末接種期間終了についての個別通知を送付しました。また併せて市広報やホームページなどで情報提供を行いました。 ◆令和7年3月末に実施期間が延長となったMR1期・2期・5期については、市広報やホームページなどで情報提供を行いました。また、ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の一部対象者の接種期間延長については、対象者に対して個別通知を送付し情報提供を行いました。 		
評価指標	◆接種率	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆MR1期 96.4%(R7.4.25現在) ◆MR2期 97.8%(R7.4.25現在)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期予防接種以外の予防接種について、費用助成の要望がありました。 ◆MRIについて、市の独自制度により無料で接種できてよかったとの意見がありました。 ◆メディアやSNSの発信等を受け、ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の効果や接種方法等の電話相談等がありました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p>【成果】 どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆接種勧奨通知の発送後は、接種数が多くなりました。</p>	<p>【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆MRIについて、新型コロナウイルス感染症の流行以降接種率が下がり、現在緩やかに上昇している状況にあります。そのような中、国内で麻疹の罹患が発生している状況にある背景を踏まえ、特に未接種である乳幼児等へ適切な時期に接種できるよう、勧奨通知や市広報、ホームページ等により周知していく必要があります。</p> <p>◆ワクチンの供給不足等を受け国の動向が急遽変更し、実施期間・体制が変更となることが少なくありません。そのため、正確な情報を適切な時期に対象者へ伝えていく必要があります。</p>
<p>令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)</p>	
<p>A</p>	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・保健体育安全課 小学校・中学校・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター等
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	47 歯と口腔の健康づくりの推進	令和6年度 事業費決算額	事業名: 歯科保健事業 決算額: 17,351,237円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆全身の健康につながる、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、情報提供や支援を行います。 ◆永久歯のおし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中学校でのフッ化物洗口事業は、令和7年度の市内全校実施を目指し、6年度は継続校17校及び新規校3校の計20校での実施に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等と連携して実施します。(健康支援課) ◆乳幼児、生徒・児童のおし歯及び歯肉炎予防のため、歯と口の健康づくりを関係機関と連携して推進します。(健康支援課) ◆フッ化物洗口は、令和7年度の前項実施を目指し、令和6年度も継続校17校に加え、3校で新規に開始する予定です。学校・歯科医師会・薬剤師会・健康支援課と連携して実施を進めていきたいです。(保健体育安全課) ◆歯と口の健康のために必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて保健指導を実施するとともに、歯科衛生士を招いての歯科保健指導実施校が増えるよう継続的に働きかけを行います。(保健体育安全課) ◆子どもに歯の健康の大切さを伝えるため、各施設の実施計画に基づき歯みがき指導、おし歯予防指導を実施していきます。(こども保育課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆乳幼児期から学齢期に対する取り組みについては、下記のとおり事業を実施しました。(健康支援課) ・歯科健康教育は、コロナ禍で一時中止していた幼児おし歯予防指導での5歳児の歯垢染出しを再開しました。その他の各健康教育では、関係機関と連携を図り施設の状況に合わせて歯みがき実習等を工夫して実施しました。 ・小中学校でのフッ化物洗口は、令和7年度の全校実施に向けて計画的に取り組み、継続校17校及び新規校3校の計20校で実施しました。 ◆令和5年度からの継続校17校、令和6年度からの新規開始校3校でフッ化物洗口を実施しました。(保健体育安全課) ◆健康支援課歯科衛生士による歯科保健指導の実施について促し、市内小中学校15校で歯科保健指導を実施しました。そのほか、学校歯科医による指導や、歯科保健イベントへ参加して歯科保健指導を実施している学校もあります。(保健体育安全課) ◆保育所・こども園において保健指導計画に基づき、歯みがき指導やおし歯予防指導を実施しました。(こども保育課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆フッ化物洗口実施校数 ◆おし歯がない3歳児の割合 ◆おし歯を有する4,5歳児の割合 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆20校(健康支援課・保健体育安全課) ◆94.6%(健康支援課) ◆9%(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中学校での歯科健康教育では、児童生徒は自らの生活習慣を振り返り、歯と口の健康づくりについて考えを深め、こちらからの質問に対し発言する姿が多くみられました。授業後の児童生徒の感想からは、「8020を目指したい」「今日知ったことを家族にも話したい」「昼食後も歯みがきをしたい」等の声がありました。(健康支援課) ◆フッ化物洗口を希望する保護者が多く、新規校でもスムーズに開始することができました。(保健体育安全課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆フッ化物洗口や学校での歯科保健指導を通して、児童生徒の歯の健康に対する意識が高まりました。(保健体育安全課) ◆歯科衛生士や学校歯科医を招いての保健指導、歯科保健イベント等で歯みがきの方法を学ぶことにより、普段の歯みがきに生かそうとする児童が増えました。(保健体育安全課) ◆歯みがき指導やおし歯予防指導を実施することで、子どもの歯の健康に対する意識を高めることができました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆フッ化物洗口については、準備や片付け等で学校(特に養護教諭)に係る負担が大きいに感じます。(保健体育安全課) ◆歯科衛生士や学校歯科医を招いての保健指導については、日程の都合等で指導時間の確保が難しい場合もあります。(保健体育安全課) ◆施設での歯みがき指導やおし歯予防指導について、効果的な指導方法を引き続き検討していくことが課題となります。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆小児が休日夜間の急病時に、受け入れられる診療体制の充実を図ります。 ◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会などの関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆急病診療所において、毎日夜間20時から23時に小児患者の受け入れを行いました。 ◆引き続き、市ホームページや医療ガイド等に「こども急病電話相談」の案内を掲載しました。 ◆今後の小児救急体制について、習志野市医師会や医療機関等と意見交換を行いました。		
評価指標	◆急病診療所における小児患者数 ◆二次救急医療機関における夜間受診者数	令和6年度数値	◆463人 ◆16人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆医療機関が予約制をとるなど、かかりつけ医等の受診が困難になった。 ◆市民や習志野市医師会より小児二次救急体制の要望がある。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆急病診療所において小児科の受け入れを行い、事故もなく運営ができました。	◆小児の二次救急医療体制について、小児科医の退職に伴い、令和3年6月から市内で実施できる医療機関が無い状況となりました。市民や習志野市医師会からは市内で小児二次救急体制の要望がありますが、市単独での夜間の小児に関する二次救急医療体制の整備は困難な状況です。 ◆小児科医の不足による、受診の困難な状況となっております。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
C	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・保健体育安全課 他関係各課
施策内容	親と子どもの健康支援の充実		
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：11,107,763円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館などの関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
令和6年度 事業目標	◆令和6年度も引き続き、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの生涯を通じた健康づくりのための取り組みを進めます。また、思春期保健講演会を開催し、プレコンセプションケアの取り組みを推進できるように取り組みます。(健康支援課) ◆引き続き、各学区の健康課題に沿った取り組みを検討し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきたいです。(保健体育安全課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに中学校区地域保健連絡会の会議を2回開催、全体研修会として、思春期保健講演会を1回開催しました。(健康支援課) ◆各校養護教諭が中学校ごとに年2回の連絡会に参加するとともに、思春期保健講演会にも参加しています。(保健体育安全課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	令和6年度数値	◆各中学校区ごとに2回(健康支援課) ◆全体研修会1回(健康支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆関係機関で情報共有できる場があるのが良いと思います。(健康支援課) ◆研修会で得た情報を、自身の機関で健康教育に活かしたいという意見が聞かれ、同じ講師を中学校、公民館等でも依頼し、対象者に併せたプレコンセプションケアの講義開催に繋がったとの声も聞きました。(健康支援課) ◆学区の幼・こ・保・小・中・その他機関の情報を知ることができ、学校での情報共有につなげることができました。(保健体育安全課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆中学校区地域保健連絡会を開催し、各中学校区毎の地域課題を共有、顔の見える関係づくりにつながりました。(健康支援課) ◆思春期保健講演会を開催し、全構成員がプレコンセプションケアについて理解を深め、共通認識を持つことができました。(健康支援課) ◆年に2回直接顔を合わせての会議に参加できたことで、各学区ごとの健康課題を共有することができました。(保健体育安全課)	◆人事異動等で構成員の変更があるなかで、各地区で課題を共有し、各機関でプレコンセプションケアの取り組みを進めていくことが課題です。(健康支援課) ◆連絡会に参加するメンバーがいつも同じになるため、参加する前に各校でいろいろな職員から情報や課題を聞いて参加する必要があると感じます。(保健体育安全課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	I 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	I 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付および低体重児出生届の受理による保健指導の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療給付事業 決算額：9,380,595円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に、医療の給付を行うとともに、早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
令和6年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆養育医療の給付を29人(実人数)に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を75件受理しました。 届出を受付次第、地区担当保健師による支援を実施しました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減されました。」「入院中から母子保健担当者と相談ができ、安心できました。」との感想が得られています。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低体重児及び養育医療給付対象者には、届出を受理次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導及び適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費や低体重児の届出を通して、早期からの病状把握及び適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども家庭課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	51 家庭児童相談の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:こども家庭センター運営事業 決算額:3,792,920円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
令和6年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>1、相談業務の実施</p> <p>◆妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。</p> <p>◆虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。</p> <p>2、ならしの子どもを守る地域ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）の運営</p> <p>◆児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議（2回）、実務者会議（6回）、個別支援会議（必要に応じて）や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。</p>		
評価指標	◆相談対応件数	令和6年度数値	◆23,727件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<p>◆連携をする上で、相手を知ることと自分を知ってもらう準備が必要だと感じました。</p> <p>◆互いの専門性を尊重しつつ、効率の良い連携をするための技術について学んでいこうと思います。</p>
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p>【成果】どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り個々の家庭に応じた支援を行いました。</p> <p>◆子どもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。</p>	<p>【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆相談件数の増加（令和5年度より3,690件増）、複雑・多様化への対応及び虐待防止への対応を一層手厚くする必要があります。</p> <p>◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を一層推進していく必要があります。</p>	
<p>令和6年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）</p>		A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・健康支援課 ひまわり発達相談センター
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	52 子育て情報の提供	令和6年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:11,107,763円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期にあわせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 ◆広報、ホームページ、パンフレットを通じて、支援が必要なお子さんの子育て情報や相談窓口情報を提供します。 		
令和6年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、広報紙、市ホームページ等で周知を図ります。(子育てサービス課) ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。(子育てサービス課) ◆提供する情報の内容を充実させ、適正な情報提供ができるよう、定期的に見直していきます。(健康支援課) ◆引き続き成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページ等で情報提供をします。(ひまわり発達相談センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を作成し、健康支援課及び子育て支援課にてお子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。(子育てサービス課) ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を官民協働により無償で発行し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。(子育てサービス課) ◆市ホームページにおいても、随時、情報発信を行い、子育て支援に関する情報の充実に努めました。(子育てサービス課) ◆令和5年度から開始した出産・子育て応援事業 伴走型相談支援を継続して実施し、「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っ子ファイル」について、説明をしながら手渡し、妊娠期から子育て期の必要な情報提供、相談支援を行いました。(健康支援課) ◆成長や発達に心配のある子どもの相談・支援等について、広報習志野・ホームページ等で情報提供をしました。また、「ひまわり職員のとおりごと」を作成し広報紙等で周知しました。(ひまわり発達相談センター) ◆当センターの利用案内や主な取り組み、乳幼児個別支援計画・ライフサポートファイルの内容をまとめた新たなリーフレットの作成を行い各施設に配布しました。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆R3年度をもってナビ終了(子育てサービス課) ◆97.9%(健康支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ハンドブックを家で読んでみたいと思います。(子育てサービス課) ◆「ひまわり職員のとおりごと」について、当センター利用中の保護者から「図書館でチラシを手に取り、とても興味深いためになる資料だと思います。」との声がありました。(ひまわり発達相談センター)■ 		
-------------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆「ならしの孫育てハンドブック」の発行は祖父母世代の孫育てや地域の子育て支援に寄与することができました。(子育てサービス課)</p> <p>◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育てサービス課)</p> <p>◆妊娠から出産、子育ての時期に必要な情報提供を行うことで、不安の解消や必要な支援につなげることができました。(健康支援課)</p> <p>◆当センターでの相談や支援だけでなく、福祉サービス等の情報を提供することで、保護者の子育ての不安や心配の軽減につなげることができました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆新リーフレットは内容をコンパクトにまとめ、手に取りやすい大きさにしたことで、情報の伝わりやすさや活用しやすさが増し当センターの利用にも繋がっているのではないかと考えます。次年度は所属機関を通じて就学前のお子さん一人ひとりに配布を予定しています。(ひまわり発達相談センター)</p>	<p>◆出産・子育て応援事業が来年度から制度化されるため制度の周知の他、ほかの事業においても周知方法やわかりやすい媒体の工夫に引き続き取り組む必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆当センターの情報等が、より多くの人にわかりやすく伝わる方法を探っていきます。(ひまわり発達相談センター)</p>
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	多様性社会推進課・子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度などについて、パンフレットの配布などにより情報提供を行い、仕事と家事・育児などの家庭生活や地域活動との調和に向けた意識づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度について、周知・啓発を行います。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組むとともに、内容の情報更新を行います。(多様性社会推進課) ◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育てサービス課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画週間事業講演会1回/男女共同参画週間(6月23日~29日)にあわせて市制施行70周年の冠事業として、ワーク・ライフ・バランスをテーマに労働講演会(産業振興課)と共催し、商工会議所の協力を得て講演会を開催した。(多様性社会推進課) タイトル「菊地弁護士と一緒に探る 多様な生き方・働き方」 構成 第1部:市内事業所 による取組発表、第2部:講師(菊地弁護士)による講演 ◆「男女共同参画啓発講座」全2回/3月に「チーム家族~得意を活かして我が家ルールをアップデート!~」をタイトルに、2週連続全2回の連続講座とし開催した。(多様性社会推進課) ◆各講座(全6種(性の多様性講座は2回配布実施)の講座)にてワーク・ライフ・バランスに取り組む事業所の「登録・認証・表彰制度」の啓発紙を配布し、周知を行った。(多様性社会推進課) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育てサービス課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育てサービス課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、随時、情報発信を行い、子育て支援に関する情報の充実に努めました。(子育てサービス課) 		
評価指標	◆各種講座における啓発紙の配布回数	令和6年度数値	◆6回(多様性社会推進課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ワーク・ライフ・バランス」を企業はとても意識しており、近年は制度として、フレックスやリモート、時短勤務等、取り入れているものの上司の理解を得られても、同僚の理解を得るのは非常に難しいのが現実である、と思われる。制度を確立させていても、実際に欧州のようにワーク・ライフ・バランスを考慮し取得できる環境にないため、制度を確立させるだけでなく、それが当たり前のように取得できる環境を作ることが大切だと思う。(多様性社会推進課) ◆色々な家事育児をタスクとして認識できた。協力の大切さを改めて感じた。(多様性社会推進課) ◆情報がまとめてある冊子があって助かりました。(子育てサービス課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画と市内勤労者の労働に関する知識の向上・啓発を目的に図るため、労働講演会とコラボし、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催した結果、10歳代~40歳代の参加率が、昨年度に比べて増加(18.5%→36.0%)し、例年以上に、幅広い年代層の参加につながった。(多様性社会推進課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育てサービス課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、若い世代の参加につながるような内容を検討していく必要がある。(多様性社会推進課) ◆課題からテーマを考察し、幅広い世代の人に男女共同参画意識を持つきっかけとなるような講演会の実施に向け、準備を進める必要がある。(多様性社会推進課)
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子ども保育課・子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育て支援にかかわる認定講座を修了した「子育て支援コンシェルジュ」を子どもセンター・きらっこルーム・子ども部窓口に配置し、妊娠中から子育て期へと、丁寧に子育てにかかわる切れ目のない相談支援を行います。関係機関につなげる等、地域で安心して子育てが出来るよう支援に努めます。		
令和6年度 事業目標	◆より地域の親子が利用しやすく安全安心な親子の遊び場の提供に努めます。(子ども保育課) ◆市立各子どもセンター及びきらっこルームやつで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。(子育てサービス課) ◆引き続き、子ども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。(子育てサービス課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆イベントや講座等も取り入れるとともに、イベント開催時以外にもふれあい遊びや手遊び、親子体操等の時間を設け、より多くの地域の親子が安心して遊べる場の提供に努めました。(子ども保育課) ◆子どもセンター(7か所)、きらっこルーム(1か所)、子ども部窓口に子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。(子育てサービス課) ◆子ども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を行いました(子育てサービス課)		
評価指標	◆相談件数	令和6年度数値	◆6,239件(子育てサービス課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆安心して伸び伸びと遊んだり、職員の方に相談したりすることもでき、楽しく過ごすことができました。(子ども保育課) ◆とても親切に対応いただき、心温まりました。(子育てサービス課) ◆知らなかったことを短時間で的確に説明いただき、大変勉強になりました。(子育てサービス課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆安心して伸び伸びと遊んだり、職員の方に相談したりすることもでき、楽しく過ごすことができました。(子ども保育課) ◆利用者と直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。(子育てサービス課) ◆新規に子どもセンターに配属された職員に対し、子育て支援コンシェルジュ養成講座を実施し、資質向上に努めました。(子育てサービス課)	◆土曜日にイベント等を設けることで、父親にも利用しやすい雰囲気作りに努めます。(子ども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	55 延長保育・一時預かり・休日保育の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。		
令和6年度 事業目標	◆一時預かり・休日保育等、多様な保育サービスの実施について、適宜民間事業者に働きかけます。(こども政策課) ◆公立施設では、引き続きホームページの空き状況の更新や予約システムの導入をすることで、より利用しやすい一時保育となるよう努めます。(こども保育課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆一時預かり・休日保育の実施について、適宜働きかけを行いました。(こども政策課) ◆一時保育は公立6施設、私立保育園7園、小規模保育施設4園が実施しました。(こども保育課) ◆公立施設では、10月予約分よりLINEによる一時保育予約システムを導入し、利用者の利便性の向上に努めました。(こども保育課)		
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数 (市立含む) ◆一時保育利用者アンケート結果(公立)	令和6年度数値	◆延長保育 全園(こども保育課) 一時預かり 17施設(こども保育課) ◆(満足度) 81.2%(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆保育中の様子を丁寧に教えてくれたり、自宅での日常生活の相談なども聞いてくれたりと忙しい中対応して下さるのがうれしいです。 ◆LINEで予約状況がわかり、かつLINEから予約できるのは大変助かりました。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者の就労や緊急時の対応、リフレッシュ等様々な理由による一時保育ニーズに対応し、お子さんをお預かりすることができました。 ◆一時保育LINE予約システムを導入したことで、利用者の利便性が向上しました。(こども保育課)	◆今後も、保護者ニーズを踏まえて、適宜働きかけをする必要があります。(こども政策課) ◆一時保育LINE予約システムについて課題を整理し、改善に向け検討を進めていきます。(こども保育課) ◆様々な年齢や利用回数のお子さんが利用することから、安全・安心に過ごせるよう、保育内容の工夫に努めます。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 ファミリー・サポート・センターの充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額:2,021,716円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児・家事支援、ショートステイ、こどもセンター・きらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員などの確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員の援助の申込みに基づき、育児支援、家事支援について、提供会員派遣のためのコーディネートを随時行いました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、利用料の半額助成を実施しました。 ◆入会説明会を実施するとともに、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだよりを発行し、会員に対して送付及び市ホームページへの掲載をしました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員数 ◆活動件数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児2,567人、家事1,985人 ショートステイ1,548人、一時預かり1,987人 ◆育児2,181件、家事47件 ショートステイ1件、一時預かり42件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆大変親身にやさしい提供会員の方にしっかり子どもをみていただき、ありがたい制度だと思いました。安心して仕事をすることができました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆提供会員の募集チラシ配布や、広報に募集記事を掲載したことで、提供会員の増加に貢献できました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、秦の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども家庭課(旧:子育て支援課)
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名:子育て短期支援事業 決算額:603,463円
事業の概要	◆保護者の疾病などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
令和6年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。 ◆市内に新設予定の福祉施設での子育て短期支援事業実施に向け、関係機関と連携・調整していきます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆委託契約により実施している。八千代市の乳児院において延べ4人7日の利用があった。令和7年3月からは市内の児童養護施設でも受入れを開始し、延べ2人4日の利用があった。 ◆昨年度課題としていた3歳以上の利用については、児童養護施設で受入れが可能となった。また、宿泊だけでなく、日中の利用や親子での利用、さらには送迎の利用も可能となった。		
評価指標	◆実施件数	令和6年度数値	◆6人 11日

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆受入れの幅が広がったことで短期入所が必要なケースが利用しやすくなり、サービスの向上につながった。	◆児童養護施設のショートステイ枠は6床である。現在は本市とのみ委託契約を結んでいるが、今後他市とも契約予定である。次年度以降、他市とどのように利用を分けるのかまたその場合の運営委託費の各市の負担をどのようにするのかについて検討が必要となる。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:病児・病後児保育事業 決算額:14,745,465円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
令和6年度 事業目標	◆子育てサービス課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	◆子育てサービス課窓口での出生や転入手続きの際に、子育て支援コンシェルジュより事業の周知を図りました。また、保育所等の所属を通じ、新規入所児童の保護者にチラシやリーフレットを配布し、事業の周知を図りました。 ◆千葉県済生会習志野病院キッズケアルームなどでしこは、病児保育の運営が困難なため、施設を休室しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	令和6年度数値	◆2ヶ所(実施施設1ヶ所) ◆217人(延べ数)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆休室に関する質問や残念との御意見がありました。
-------------------	--------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。	◆千葉県済生会習志野病院と事業の再開に向けて引き続き協議する必要があります。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：132,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆成人を対象とした、音楽講座や料理・工作等の講座で託児つき講座を開催しました。		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和6年度数値	◆18回（公民館） ※実際に保育実施した回数：15回 保育希望が無かった回数：3回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆子どもを見守ってもらいながら、自分の時間を持つことが出来、リフレッシュできた。子どもに優しくなった。 ◆子どもを預けてママ友とゆったり、子を気にせず話せて楽しかった。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆日ごろ子育てで忙しく、自分の時間を持ってない母親に講座への参加を通じて、心身のリフレッシュができる時間を提供でき、健やかな子育ての一助とすることができました。	◆子育て後の公民館の継続的な利用につながりにくいことが課題です。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	令和6年度 事業費決算額	事業名:児童手当支給事業 決算額:2,485,090,662円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆(令和6年9月分まで) 0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。 ◆(令和6年10月分から) 0歳から18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(高校修了前相当)の児童を養育している父母などに手当を支給します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆継続的に広報紙、市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆令和4年5月31日付、令和5年5月31日付で、所得上限限度額を超過し児童手当・特例給付の受給資格を消滅した者に対し、令和6年度の所得が所得上限限度額を下回る見込みとなる場合は、再度申請をするように周知する。 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆10月分から施行された新制度について、事前に広報紙、市ホームページ等にて周知を図ったとともに、全受給者あてに通知文を郵送し、新制度の理解と一部該当者への申請を促しました。また、年度末にかけて、未申請者に対し申請の勧奨を複数回行いました。 ◆市民課等の関係部署と必要に応じて連携し、手続き漏れや遅滞の防止に努めました。特に年末年始と年度末の住民の異動の繁忙期には、市民課に対し異動日等に関する連絡票の運用を依頼し、当課窓口での手続き時間の短縮と入力ミスの防止に努めました。 ◆過去2年間に所得要件を理由に受給資格を喪失した市民に対する再申請について、わかりやすい周知に努めました。 		
評価指標	◆支給児童数	令和6年度数値	◆22,778人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆10月に施行した新制度について、広報紙、市ホームページ、全受給者あての通知文等で周知を図ったことにより、市民の理解を図ることができました。 ◆新制度の施行により申請が必要となった世帯に対し複数回にわたって申請勧奨を行ったことにより、高い申請率を達成できたと考えられます。 ◆繁忙期に運用を行った連絡票により、当課にて行う住民基本台帳データの確認時間が削減でき、市民の窓口滞在時間と職員の業務効率化が図られました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆一部、web(マイナポータル)で届出ができない手続きがあるため、市民の利便性に課題が残っています。 ◆職員は、紙ベース・webを問わず、提出された申請書類をすべて紙ベースで管理・処理しているため、業務効率化を図る余地が残っています。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	61 子どもの医療費などの助成	令和6年度 事業費決算額	事業名:子どもの医療費等助成事業 決算額:816,328,100円
事業の概要	◆0歳から18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(高校生相当年齢)の子どもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。通院の回数や入院の日数に応じて自己負担の月額上限を設定しております。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報紙及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報紙や市ホームページなどに掲載するとともに、窓口等で案内チラシを配布し、周知に努めました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和6年度数値	◆90.25%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の案内や手続き方法について、広報・市ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、昨年度に引き続き高い交付率を継続でき、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費において、本制度の受給券を誤使用する事例が、前年度に引き続き今年度においても発生しています。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付にあわせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、申請漏れがないよう、市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆私立幼稚園の副食費免除対象者に対し、主食費についても助成を行いました。		
評価指標	◆支給件数 ◆支給金額	令和6年度数値	◆延べ人数 239人 ◆支給金額 868,268円

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆副食費だけでなく主食費も助成することで、保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆対象となる保護者に対し、制度について漏れがないよう周知できているかが課題と考えています。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	63 実費徴収に係る補足給付を行う事業	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討します。		
令和6年度 事業目標	◆生活相談課との連携を強化し、家庭状況が変更された際の手続きについて、漏れがないよう対象者の把握に努めるとともに、引き続き市ホームページ等の活用を通じて制度の周知を行ってまいります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆生活保護受給世帯等の保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用行事参加にかかる費用の一部を助成しました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆保護者からの変更届等こども保育課への申請に基づくため、対象者の把握時期が遅れたり漏れてしまうことがあるのが課題と考えています。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 児童扶養手当の支給	令和6年度 事業費決算額	事業名:児童扶養手当支給事業 決算額:274,931,358円
事業の概要	◆父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで)の児童を養育しているひとり親家庭などの父母などに手当を支給します。		
令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就労または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	令和6年度数値	◆2名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援を行うことができました。 ◆就業または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行いました。 ◆導入したシステムを活用し家庭全体のかかる問題を可視化し、関係機関との連携、職員間の課題共有を行いながら積極的に支援を行うことができました。	◆児童扶養手当制度の特殊性及び手当の支給要件の複雑性から、認定や受給に係る手続きの負担が多くなるため、認定請求者や受給者に対し必要書類の早期提出にむけた支援を行う必要があります。 ◆相談内容が多岐にわたり、複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等をより強化していきます。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 ひとり親家庭など医療費などの助成	令和6年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額:51,362,546円
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで)の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、広報紙・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆受給券交付(更新)申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内しました。		
評価指標	◆助成者数	令和6年度数値	◆1,443人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和3年度11月からの現物給付方式の導入により、受診の利便性向上に繋がりました。 ◆ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。 ◆ひとり親家庭等の父母等へ、受給券交付(更新)申請・助成申請等の機会を利用し、就労等お困りごとについての相談に繋げることができました。	◆現物給付方式の導入に伴う受診の利便性向上により、頻回受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要です。 ◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費が本制度の助成対象外であることの周知が必要です。 ◆本制度には自己負担金の月額上限設定がなく、子の助成内容について、子どもの医療費等助成事業と差が生じています。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談の実施	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭などのひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育などについての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。 ◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金などの福祉資金の貸付相談を行います。		
令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育費等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携してひとり親家庭の自立に向けた相談を行い、相談受付後に係内で情報共有するなど、継続支援のための検討を行いました。 ◆貸付の相談や申請を受理する際に、千葉県と連携を図りながら、ひとり親家庭の経済的自立に結び付くような生活設計を踏まえた返済計画となるよう支援しました。		
評価指標	◆相談件数(就労相談件数) ◆貸付相談件数(貸付件数)	令和6年度数値	◆2,556件(440件) ◆62件(0件)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携を取ることで、個々のひとり親家庭に応じた総合的な支援を行うことができました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、様々な視点から継続支援について検討しました。 ◆貸付制度の利用相談を受けた際に、家庭状況の把握に努め、制度の利用だけにとどめず、経済的自立に結びつくよう就労支援等を行いながら返済計画の確認を行うことができました。	◆相談内容が多岐にわたるため関係機関と迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。 ◆制度が複雑化し、支援対象者が自身で制度を把握することが難しい為、必要な手続きが行えるように伴走型の支援の重要性が高まっています。 ◆資金貸付の申請から支給まで2~3ヶ月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭への就労支援	令和6年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭自立支援事業 決算額:11,772,229円
事業の概要	<p>◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。</p> <p>◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育てサービス課窓口において出張ハローワークを開催します。</p>		
令和6年度事業目標	<p>◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。</p> <p>◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<p>◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用して、就労に向けた資格取得について相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金等の制度を案内し、必要に応じてハローワーク等の紹介を行いました。</p> <p>◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、6カ月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対し「訓練促進給付金」を支給しました。また、諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。</p> <p>◆雇用の安定に向けて職業技能を身に付けるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。</p> <p>◆ハローワーク船橋と連携し、出張ハローワークを毎月開催することで、ひとり親家庭の就労支援体制を強化しました。</p>		
評価指標	◆申請件数	令和6年度数値	◆18件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆就職に有利となり、また生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。</p> <p>◆ハローワークと相互連携を行うことで、就職による生活の安定を希望する相談者の支援を図りました。</p>	◆特にありません。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学務課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	令和6年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費事業、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費事業 決算額：75,273,975円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童生徒に対し、就学援助費を支給します。		
令和6年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆児童生徒の保護者より申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を審査し、認定されたものに学用品費及び給食費等の支給を行いました。 【実績】支給延人数 準要保護705人 要保護73人 ◆新入学学用品費について、入学前支給を行いました。 【実績】令和7年度新小学1年生57,060円、新中学1年生63,000円		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和6年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆物価高騰の影響により生活が苦しいため、大変助かります。
---------------------------	------------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆認定されたものに対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・防犯安全課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	69 ひとり親家庭への各種利用料などの軽減	令和6年度 事業費決算額	事業名:ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額:146,120円
事業の概要	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除します。		
令和6年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育てサービス課) ◆免除については、申請方法等や制度の内容も含め今後も研究を続けていく。(防犯安全課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、周知をしました。(防犯安全課) ◆インターネットでの免除申請を行えるようにしました。(防犯安全課) ◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育てサービス課)		
評価指標	◆助成利用件数	令和6年度数値	◆192件(子育てサービス課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ホームページ等で広報活動をした結果、市内だけではなく、市外の方もご利用いただいている。(防犯安全課) ◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることができました。(子育てサービス課)	◆特にありません。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 適応指導教室の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:適応指導教室推進事業 決算額:400,405円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
令和6年度 事業目標	引き続き事業を実施していく中で、次の点について取り組む。 ◆不登校対策の啓発と不登校特例校との整合を見据えた今後の方針 ◆学校との連携強化		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	以下の事業を継続実施した。 ◆不登校児童生徒の状況に応じた個別・集団指導や支援 ◇学習指導 ◇体験的な活動(体育、書道教室、英語教室、パソコン教室、セカンドスクールなど) ◇生活指導 ◇カウンセリング・相談 など また、「あいあい広場」と称して公民館等の施設を利用した活動も試行した。		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	令和6年度数値	◆ 46.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆不登校児童生徒及びその保護者や家族からは、居場所ができたとの感想が聞けた。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆不登校児童生徒にとって居場所ができたことで、本人及びその保護者や家族の拠り所となり、支援と相まって社会(学校)復帰への一歩となりつつある。	事業対象者の増加(顕在化)と原因の複雑化に伴い、以下の点について整理する必要がある。 ◆不登校特例校との整合を見据えた全市的な今後の方針 ◆対象や活動内容 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆学校との連携
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	71 教育相談活動の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:いじめ問題対策事業(指導課) 決算額:440,600円 事業名:教育相談事業(総合教育センター) 決算額:3,326,058円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校における教育相談活動の充実と、いじめ・不登校などの未然防止と解消に向けて連携を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、訪問相談(学校・家庭)への対応や啓発資料の配布など、教育相談活動の充実を図ります。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆本市における不登校支援基本方針の策定を目指すとともに、不登校の児童生徒に対する支援体制の構築を図る。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていく。(指導課) ◆訪問相談や各種研修を通して、学校との連携の必要性を啓発していく。(総合教育センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆不登校の児童生徒に対する支援体制の構築を図るため、「習志野市不登校支援基本方針」を令和7年3月に策定した。(指導課) ◆教育相談員連絡会を年2回実施した。うち1回は講師を招聘し、不登校や教育相談についての講演会を開催した。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会を7月14日と3月15日に開催した。いじめアンケートの結果や考察を報告する中で、各委員からご意見を頂戴した。また、いじめ問題対策連絡協議会を7月25日と1月31日に開催した。うち1回は弁護士を講師として招聘し、法の視点からいじめ防止対策について講演をいただいた。(指導課) ◆教育相談パンフレットの配付による周知と啓発(総合教育センター) ◆訪問を含むケース会議への参加(総合教育センター) 		
評価指標	◆教育相談員配置校	令和6年度数値	◆19校(指導課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆いじめ問題対策委員会では、本市で認知したいじめ事案に対する具体的な助言をいただいた。(指導課) ◆いじめ問題対策連絡協議会では、いじめアンケートから分かる本市の課題について助言をいただいた。また、弁護士の講演はいじめ事案に対して法的にどう対応していけばいいか、示唆をいただいた(指導課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆教育相談員の配置校が増えたことにより、きめ細やかに児童生徒の心のケアを行うことができた。保護者からの相談も多いため、配置校が増えたことで児童生徒だけでなく、保護者の子育ての悩みについても寄り添うことができた。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会では、重大事態になる可能性のある事案に対してどのように対応していくか、法的な視点をもった対応を実践することができた。(指導課) ◆各種相談事業を通し、児童生徒や保護者の気持ちが安定し、悩みや不安の解消、不登校の解消などに繋がった。(総合教育センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校に教育相談員が配置されることが急務であり、残りの8校にできるだけ早く配置し、児童生徒の居場所作りを進める必要がある。(指導課) ◆教育相談員の全校配置は急務である。配置校が増えたことによる効果を検証し、具体的な根拠を示し、全校配置を目指す必要がある。(指導課) ◆いじめの態様が複雑になっており、いじめ問題対策委員会で協議する事案が増えているため、それぞれの事案に対する協議が十分になされなくなっていく懸念があるため、事案の精査が必要である。(指導課) ◆相談者が学校との関係性に疑問が生じた場合、学校との連携が難しい。(総合教育センター)
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	72 共に育ち合う保育の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆より支援の必要性が高い子どもに対しては、職員を加配し、個々に応じた支援を行うことで、集団の中で自己発揮ができるようにするとともに、学級の中で子ども同士が学び合い、育ち合う保育を行います。		
令和6年度 事業目標	◆幼稚園、保育所、こども園等において、特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において、加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆特別な支援を要する子どもの保育環境や、適正な職員配置について審議する、保育指導委員会を年4回実施しました。		
評価指標	◆保育指導委員会審議件数	令和6年度数値	◆103件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆支援員が配置されたことで、子どもの安全が確保され、安心して集団生活を送るための支援体制を整えることができました。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適正な加配を行うことにより、支援を必要とする子どもが、安全で安定した集団生活をおくり、子ども同士が学び合い、育ちあうことができました。	◆子どもの発達や実態に合わせた職員配置の必要性や支援体制について、引き続き十分な審議が必要です。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども家庭課(旧:子育て支援課)・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	73 養育支援家庭訪問の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名:養育支援家庭訪問事業 決算額:200,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師などが、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導および支援を家庭訪問により実施します。		
令和6年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(こども家庭課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(こども家庭課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(こども家庭課) ◆令和6年度こども家庭センター設置により、母子保健と児童福祉が一体的に相談支援を行うことができるよう、こども家庭課と連携を図ります。(健康支援課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆母子保健サービスの中で、支援が必要と判断した者に対し、こども部等の関係機関と連携を図りました。(健康支援課) ◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行いました。(こども家庭課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(こども家庭課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。(こども家庭課)		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	令和6年度数値	◆8世帯(こども家庭課) ◆42件(こども家庭課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。 ◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに務めました。(こども家庭課) ◆心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。(こども家庭課) ◆令和6年度にこども家庭センターが設置され、母子保健と児童福祉が一体的に相談支援を行うことができるよう、こども家庭課と連携を図りました。また、支援が必要となる人に、必要な情報提供や支援を行い、必要な人にはサポートプランを作成しました。(健康支援課) ◆児童福祉機能と連携強化のために、支援対象者の選定や相談ルート等の流れを確立することができました。(健康支援課)	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。 ◆こども家庭センターの母子保健機能(健康支援課)と児童福祉機能(こども部)のそれぞれの役割や事業について、相互に理解をすすめ、さらに連携を強化していく必要があります。(健康支援課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども家庭課(旧:子育て支援課)・健康支援課・こども保育課 指導課・青少年センター・児童育成課 幼稚園・保育所・こども園 多様性社会推進課 小学校・中学校・総合教育センター・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	74 虐待の予防、早期発見と対策、防止	令和6年度 事業費決算額	事業名:こどもを守る地域ネットワーク事業 決算額:560,506円 事業名:女性の生き方相談事業 決算額:2,707,375円(事業費総額) 事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:1,144,620円(事業費総額) 事業名:教育相談事業 決算額:3,326,058円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修などを開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導などの機会に児童虐待の予防および早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。(こども家庭課) ◆引き続き母子保健事業において適切な時期での全数把握を実施していく必要があります。また、虐待の防止、早期発見のために、虐待のリスクアセスメントツールを活用しながら、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。(健康支援課) ◆施設の職員に対して、虐待等に関する研修を実施することで、対応についての理解を高め、管理職を中心に施設全体で有事の際には速やかな対応ができるようにします。また、長期欠席児や児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるようにします。(こども保育課) ◆生徒指導訪問にて各学校の実態を直接聞き取り、あわせて様々なケースに対する対応について周知を図る。(指導課) ◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報提供をする。(青少年センター) ◆小学校やこども家庭課との連携を強化し、児童及び保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めます。(児童育成課) ◆不適切保育に対応したマニュアルを作成します。(児童育成課) ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努めます。(多様性社会推進課) ◆これまで同様に対処するとともに、担当職員の資質向上を目的とした研修機会を確保数する。(総合教育センター) ◆更なる関係機関との連携を図り、虐待の予防や早期発見に努める。基幹相談支援センター主催の研修を実施し、障害福祉サービス事業所による虐待防止を図っていく。(障がい福祉課) 		

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<p>◆年60回の相談を実施。(多様性社会推進課) 相談終了後はカウンセラーから報告を受け、情報共有と連携が必要なケースは速やかに連携を図った。 相談件数 211件(うち新規40件) 他機関への連携 8件 DV相談件数 49件</p> <p>◆これまでの運用方法の見直しを行い、夜間相談日の拡張(第1金曜日⇒第1・3金曜日)及び実施日(第3木曜日⇒第3水曜日)の変更を行った。(多様性社会推進課)</p> <p>◆母子保健事業を通して、虐待に関するハイリスク者の把握をし、必要に応じてサポートプランを作成しました。虐待のハイリスクとアセスメントしたケースについては、継続した個別支援や関係機関と連携し、虐待の防止、早期発見に努めました。(健康支援課)</p> <p>◆基幹相談支援センター主催の研修を実施し、障害福祉サービス事業所による虐待防止を図りました。(障がい福祉課)</p> <p>◆市内放課後等デイサービス事業所の有志の会議体に参加し、要保護児童に対して児童相談所やこども家庭センターと連携して支援した場合の加算制度を説明し、必要に応じて支援を行うように働きかけました。(障がい福祉課)</p> <p>◆施設長に対し、虐待等に関する講話の機会を設けるとともに、市主催のこどもの人権についての研修会を実施することで、職員の意識を高め、虐待の防止・早期発見に努めました。(こども保育課)</p> <p>◆「保育所等における虐待等防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」および「セルフチェックリスト」について啓発し、定期的に保育の振り返りを行うよう努めました。(こども保育課)</p> <p>◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク代表者会議(2回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(必要に応じて)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。(こども家庭課)</p> <p>◆「児童虐待の防止のための通告及び安全確認への対応指針」について、本市の新規採用職員を対象に研修を実施しました。(こども家庭課)</p> <p>◆虐待が疑われる児童がいた場合、小学校やこども家庭課と情報を共有し、対応しました。(児童育成課)</p> <p>◆不適切保育防止マニュアルを整備しました。(児童育成課)</p> <p>◆放課後児童会及び放課後子供教室における性暴力事案に対応するため、千葉県弁護士会及び公益社団法人千葉犯罪被害者支援センターと児童性暴力等防止及び調査等に関する協定を締結しました。(児童育成課)</p> <p>◆小学校、中学校ともに年3回の生活アンケートを実施し、虐待の早期発見に努めることができた。(指導課)</p> <p>◆虐待が疑われた事案は、これまで同様、速やかに各関係機関と連携をとって対処した。(総合教育センター)</p> <p>◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報共有をした。(青少年センター)</p> <p>◆習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議において、各中学校区の活動状況について情報共有をすることができた。(青少年センター)</p>		
評価指標	<p>◆相談件数 ◆こんには赤ちゃん事業家庭訪問実施率 ◆女性の生き方相談対応件数</p>	令和6年度数値	<p>◆虐待相談 382件(こども家庭課) ◆家庭訪問実施率97.9%(健康支援課) ◆相談件数 211件(うち新規40件)(多様性社会推進課)</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆利用者アンケートの結果より一部抜粋(多様性社会推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談事業自体を知らなかった。もっと広く知られるとよいと思う。 ・「女性の生き方相談」という場があることを、悩みのある方が知る機会があった方がよいと思う。 ・私はこの相談をSNSで検索し、市役所に電話をし「女性の生き方相談」の存在を知った。この相談事業の周知をお願いしたい。 ・相談員に話を聞いてもらうことが、心の力になっている。 ・人には話さないことを聞いてもらい、心のよりどころとなっている。もっと面接日設定があればと思う。 ・夜間相談を増やす。 <p>◆障害児通所支援事業所は年1回以上の虐待研修が必要なため、自法人や自事業所での虐待研修が難しい場合、基幹相談支援センター主催の研修に参加しました。(障がい福祉課)</p> <p>◆学校からの相談をもとに、こども家庭課と情報共有することが増えた。(指導課)</p>
-------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆令和2年度のコロナ禍において減少した相談件数は増加傾向にある。悩みを抱える女性の相談の場として、安全・安心な相談環境の場を整えることができた。(多様性社会推進課) ◆障害児通所支援事業所や障害児相談支援事業所と連携を図り、児童への虐待の未然防止と早期発見に努めました。(障がい福祉課) ◆虐待の疑いがある情報を入手した際には、関係課へ情報共有を図りました。(障がい福祉課) ◆令和4年度に作成した市独自のセルフチェックリストを見直すことが必要と考えます。(こども保育課) ◆虐待や子どもの人権に関する研修を取り入れたことで、子どもの人権に関する意識を高め、職員全体で虐待の早期発見・防止に努めるための学びができました。(こども保育課) ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。(こども家庭課) ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。(こども家庭課) ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。(こども家庭課) ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。(こども家庭課) ◆児童への心理的虐待にあたるDV(ドメスティック・バイオレンス)について関係機関と連携し、支援に努めました。(こども家庭課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆アンケートの結果から、相談窓口の周知について取り組む必要がある。 ◆引き続き、相談者が安全・安心に相談のできる環境を整え、より良い相談体制の構築を図る。(多様性社会推進課) ◆障害児相談支援事業所とは情報共有ができてきているものの、障害児通所支援事業所との日々の連携が少ないため、情報共有を増やしていきたいと思います。(障がい福祉課) ◆令和4年度に作成した市独自のセルフチェックリストを見直すことが必要と考えます。(こども保育課) ◆特にありません。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校 中学校・こども家庭課(旧:子育て支援課)・こども保育 課・幼稚園・保育所・こども園・あじさい療育支援セン ター・総合教育センター・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	75 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業(総合教育センター) 決算額:3,326,058円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長・発達に関する総合的な相談を一人ひとりのニーズに応じて進めていくために、保護者の気持ちを受けとめることを大切にしています。 ◆子どもの成長・発達の実態を、保護者とともに理解し、よりよい関係性および個々の力を育むために、適切な指導および専門的な観点から支援を行います。 ◆個別の教育支援計画に引き継がれる乳幼児個別支援計画を保護者とともに作成し、個に応じた配慮のもと、よりよい関係性を育むために、適切な支援を実施します。 ◆支援者間の確実な引継ぎおよび関係機関との密な連携を図り、乳幼児期から成人に至るまで切れ目のない支援を実施するために、ライフサポートファイルの活用を推進します。 ◆幼稚園・保育所(園)・こども園などに出向き、生活場面における子どもの育ちおよび子ども同士の育ち合いに寄り添う保育者と保護者を支援する巡回相談を行います。 ◆発達支援に関する研修を充実・強化し、子どもの育ちと子ども同士の育ち合いを支援できる職員の資質向上を図ります。 ◆子どもの育ちや子育てなどに心配のある保護者同士が思いを分かち合い、支え合える関係性でつながれるよう仲間づくりの場をつくりま す。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、当センターにおける相談については、保護者の想いに寄り添いながら、安心感に繋がる対応に努めてまいります。また、子どもへのアセスメントをしっかり行い、保護者にも子どもへの理解を深めていただくよう支援していくことを目指します。就学前の指導の方向性について、個別指導計画を作成し、保護者と担当での共通理解を深めていきます。また、ライフサポートファイルも併せて活用し、子どもを取り巻く機関で有効利用出来るように推進していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者支援についても継続して、事業を実施し、子育ての悩みや思いを分かち合える機会を提供していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆校内での支援体制の充実に向け、特別支援教育コーディネーター研修、管理職も対象とした研修を実施し、校内委員会での支援・指導の手立てをより一層充実させる。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもや家庭にあった適切な情報提供や支援を行います。(こども家庭課) ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍する学級に、外部の専門家(臨床心理士)による指導、助言が受けられる学級運営支援事業を実施し、訪問の時間配分については、計画的に進めてます。(こども保育課) ◆特別支援教育にかかる研修及び啓発の強化(総合教育センター) ◆校内支援委員会をはじめとする学校での支援体制への助言(総合教育センター) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。(こども家庭課) ◆家庭児童相談や、こどもセンター等に訪問し相談を受けるアウトリーチ型相談支援事業を実施し様々な相談に応じました。(こども家庭課) ◆成長や発達に心配のある子どもの状況に応じた支援を行うため、個別支援計画作成を奨励し、保護者との共通理解を図りました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では、幼稚園・こども園・保育所等の職員とともに子どもの生活の場での支援等について考え、支援の方向性を検討しました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化や福祉と教育の連携が図れるよう、教育委員会と連携し効果的な運用に努めました。同時に、ライフサポートファイルの周知及び具体的な活用について保護者並びに関係機関に働きかけました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者が子育ての工夫や向き合い方について学んだり、子育ての大変さや悩みを共有する機会を設けるため、2歳児親子教室の利用者を対象に保護者支援講座を開催しました。(ひまわり発達相談センター) ◆校内での支援体制の充実に向けた研修について、事業としては総合教育センターに移管した。特別支援教育に関する研修を指導課で担当し、特別支援教育コーディネーター研修を年間4回、管理職を対象とした研修を年間1回実施し、個別の教育支援計画の作成と活用、校内支援委員会の充実について指導した。(指導課) ◆特別支援教育相談(総合教育センター) ◆特別な支援を希望される方向け小学校入学説明会を1月、4月、7月に開催(総合教育センター) 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆240件(ひまわり発達相談センター) ◆986件(指導課) ◆142件(総合教育センター) ◆24回(こども保育課)
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画作成件数 ◆個別の教育支援計画作成件数 ◆特別支援就学相談電話件数 ◆学級運営支援事業実施回数 		

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆特別な支援を要する子どもとその学級運営において、保育の環境や具体的な援助の仕方について、指導、助言を得ることができました。また、心理士からは専門的な視点から、子どもの捉えや理解を深めることができました。(こども保育課) ◆ライフサポートファイルについて、当センター利用中の保護者から「このようなファイルがある事はひまわり発達相談センターへ行くまでは全く知りませんでした。園や児童発達支援施設や病院などとの連携にとっても役立っています。これからもファイルを進化させて小学校、中学校、高校、その後もずっとずっと使っていきたいと思います。」との意見がありました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者支援講座では、参加者から「グループワーク楽しかったです。」「自分が子供を愛していると改めて気づかされました。もっとほめてあげたいと思いました。」といった声が多数寄せられました。(ひまわり発達相談センター) ◆日常的に取り組んでいることでも、その根拠や活用の仕方が分からなかった。研修を通してそれぞれの役割や、教育支援計画の活用の仕方、校内支援委員会の充実に向けてどのように取り組んだらよいか具体的にイメージすることができた。(指導課) ◆子どもの特性の理解や接し方を知ることができたとの感想が聞けた。(総合教育センター) ◆小学校入学に向けての必要な情報が事前に把握できたとの感想が聞けた。(総合教育センター) ◆就学までの流れを知ることができたので早めに動こうと思ったとの感想が聞けた。(総合教育センター)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆支援を要する子どもの理解が深まり、具体的な支援方法や手立てにつながる助言を得ることができました。また、学級運営に関することや保育環境、保育者同士の連携について助言されたことが、支援を要する子どもを含めた学級経営や日々の保育に活かされ、子どもたちの成長につながりました。(こども保育課) ◆当センターの相談・支援では、保護者の希望や要望を伺いながら、担当者や保護者で支援目的や内容の共通認識を基に進めることで関係性を深めることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では、当センターと施設との連携が深まり、発達支援に対する意識や共通認識を図ることができるようになってきました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画は、私立園や市外幼稚園においても事業内容にご賛同いただき、日々関わる支援者の理解や協力を得られるようになりました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者支援講座では、同年代の子を持つ保護者同士で話す場があり、悩みや考えを共有することができました。(ひまわり発達相談センター) ◆日常的に取り組んでいることでも、その根拠や活用の仕方が分からなかった。研修を通してそれぞれの役割や、教育支援計画の活用の仕方、校内支援委員会の充実に向けてどのように取り組んだらよいか具体的にイメージすることができた。(指導課) ◆子どもの特性の理解や接し方を知ることができたとの感想が聞けた。(総合教育センター) ◆小学校入学に向けての必要な情報が事前に把握できたとの感想が聞けた。(総合教育センター) ◆就学までの流れを知ることができたので早めに動こうと思ったとの感想が聞けた。(総合教育センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各施設の実態や日々の保育行事を考えて、訪問する日程や回数を計画することが必要です。(こども保育課) ◆引き続き、保護者の想いに寄り添いながら、安心感に繋がる対応に努めます。子どもへのアセスメントについては心理判定員を中心としてチームで関与し、保護者に子どもの状態等を丁寧に説明し不安の軽減に努めていきます。最近は発達だけでなく、虐待・経済的困窮・孤立など複合的な問題を抱えた家庭が増えているため、包括的な支援が求められています。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では、支援者との間で共通認識を持ち、保護者の子どもへの理解を深める機会に繋がっています。また、私立保育園の増加に伴い、無認可園や小規模園との連携が必要な状況が増えています。令和7年度から5歳児健康診査が開始されるため、利用者が拡大する可能性が考えられます。(ひまわり発達相談センター) ◆令和6年度の保護者支援講座は2歳児親子教室を利用している保護者を対象に開催しましたが、次年度の開催については対象者の拡大等検討が必要です。(ひまわり発達相談センター) ◆校内支援委員会、個別の教育支援計画の作成については、少しずつ理解が深まっている。今後は、より具体的に目標や支援の手立てを設定すること、状況に応じて支援計画を修正しながら活用することなどが課題である。(指導課) ◆特別支援教育の専門知識の習得のための研修の充実(総合教育センター) ◆特別支援教育への理解の推進(総合教育センター)
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 療育と家庭支援、相談支援の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆知的または発達に障がいや課題のある児童に、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応性を高めるため、保護者と連携を図りながら療育を行います。 ◆肢体などに障がいや課題のある児童に、療育や肢体などの運動機能支援・生活動作支援を行い、児童とその家族を支援します。 ◆民間事業者と連携し、支援の充実を図っていきます。 ◆日常生活全般に関する相談や情報提供、サービス等利用計画の作成および、継続的なモニタリングによる相談支援を行います。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者の思いに寄り添いながら個別支援計画に基づいた療育を実践し、面談等を通じて共通理解を図ります。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆面談等を通じて保護者の思いやニーズを確認して個別支援計画を作成し、計画に基づく療育を実践しました。 ◆令和6年度の児童福祉法改正に伴い変更された個別支援計画の書式に基づき計画を作成しました。 (変更内容は保護者の意向や目標達成時期の明記や理学療法士、作業療法士による専門的な視点から「専門的支援実施計画」の作成等) ◆相談支援専門員が保護者への相談支援を行い、児童の状況確認のための民間事業所の訪問や情報提供、サービスの利用調整等を行いました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別指導計画作成数 ◆障害児支援利用計画作成 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画(法改正により名称変更):38件 ◆障害児支援利用計画:134件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆あじさい療育支援センターの療育内容や職員の対応等においては概ね満足を得られている。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p style="text-align: center;">【成果】 どのような成果があったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保護者面談等で保護者の意向を丁寧に聞き取り、計画作成を行った結果、保護者が納得できる療育につながりました。 ◆「専門的支援実施計画」を9件作成し、専門的な視点に基づく療育を実践しました。 ◆相談支援専門員による民間事業所訪問を通じて関係事業所の連携を図る事ができ、支援の充実につながりました。 	<p style="text-align: center;">【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆通所事業所の増加や保護者のニーズの多様化に伴い、あじさいと並行して様々な事業所を利用するケースが増えて来ている。関係する各機関や事業所と連携し、情報共有して支援を進めて行く事がより重要となってきているものと考えます。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課 こども保育課・指導課・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 発達支援施策の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆関係機関との連携に努め、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、発達支援のネットワークや取り組みの充実を図るとともに、市民協働で発達支援施策の推進を図っていきます。		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ライフサポートファイルの周知・活用を推進していきます。引き続き発達支援施策に取り組むとともに、巡回相談や研修等の機会を活用し、関係機関とのより一層の連携強化を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆希望者が多い発達支援基礎研修を2日間に渡り実施し、発達支援に関する知識を広げていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援体制の充実の為、引き続き各関係部署、関係機関とのより一層の連携を図っていきます。(障がい福祉課) ◆習志野市発達サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会においても各関係機関と連携を図り、発達に心配のある子どもを支援する体制の充実に努めていきます。(こども保育課) ◆個別の教育支援計画の作成・活用について、研修の実施。(指導課) ◆特別支援教育に関する研修の対象者の拡充。(指導課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひまわり発達相談センターが所管している発達支援サポートネットワーク会議及びひまわり発達相談センター、あじさい療育支援センター、こども保育課、障がい福祉課で構成される4課会議へ職員が出席し、各関係部署、関係機関との連携を図り、発達支援施策に向けた検討を行いました。(障がい福祉課) ◆ライフサポートファイルを配架し、希望者に配布しました。(障がい福祉課) ◆聞き取り調査の際にライフサポートファイルを活用しました。(障がい福祉課) ◆障害福祉サービス有効期間終了に関するお知らせ送付時に、ライフサポートファイルのチラシを同封し啓発を行いました。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会に参加し、発達に心配のある子どもの支援のあり方や、関係部署の現状、課題などについて協議を行いました。(こども保育課) ◆市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議にて、乳幼児個別支援計画やライフサポートファイルの活用などについて意見を交わし、次年度の運用に繋げました。また、当センターの新リーフレットを作成し乳幼児個別支援計画やライフサポートファイルの周知啓発を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆子どもの所属機関や児童発達支援事業所等との連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆保育士、幼稚園教諭、児童発達支援事業所職員等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得を旨とし、発達支援基礎研修を2日間に渡り実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆校内での支援体制の充実に向けた研修について、事業としては総合教育センターに移管した。特別支援教育に関する研修を指導課で担当し、特別支援教育コーディネーター研修を年間4回、管理職を対象とした研修を年間1回実施し、個別の教育支援計画の作成と活用、校内支援委員会の充実について指導した。研修対象者の拡充については、特別支援学級担当者以外の参加も可能である旨通知し、担当の障がい種を越えて研修に参加できるようにした。(指導課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談・指導利用者数 ◆個別の指導計画作成数 ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議参加回数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆1,352人(障がい福祉課) ◆986件(指導課) ◆2回 (こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆障害児通所支援等申請時にライフサポートファイルの有無とその内容確認を行ったことで成育状況等の聞き取り時間の短縮につながりました。(障がい福祉課) ◆障害児通所支援事業所にライフサポートファイルの有無を確認してもらうことで、周知を図りました。(障がい福祉課) ◆関係機関が連携して、発達に心配のある子どもを支援する事業を推進していく必要性について確認することができました。(こども保育課) ◆発達支援基礎研修の参加者からは「発達に特性がある家庭に、ひまわり発達相談センターの紹介はしてきたが、どんなメリットがあるかまでは伝えられてなかった。乳幼児個別支援計画や専門家による支援などの活動をより知ることで良かった。」との意見がありました。(ひまわり発達相談センター) ◆日常的に取り組んでいることでも、その根拠や活用の仕方が分からなかった。研修を通してそれぞれの役割や、教育支援計画の活用の仕方、校内支援委員会の充実に向けてどのように取り組んだらよいか具体的にイメージすることができた。(指導課)
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆4課会議、発達支援サポート会議、障がい者地域共生協議会専門部会などにおいて関係機関と連携を図り、発達支援施策や事業展開につなげることができました。(障がい福祉課) ◆発達に心配のある子どもたちの現状や保護者の思い等について関係機関から聴くことで、支援を要する子どもを取り巻く環境や実態を理解することができました。(こども保育課) ◆発達支援基礎研修では、1日目:20人、2日目:21人の参加者があり、発達障がいや発達支援に関する基礎的な知識の習得に繋げることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆ 特別支援学級担任・通級指導教室担当者だけでなく、通常学級担任も担う特別支援教育コーディネーターや管理職を対象に研修を行うことで、学校全体の特別支援教育に関する専門性を向上させることができた。(指導課) ◆言語・難聴指導法研修に、担当する障がい種を越えて、自閉症・情緒学級担任や地底学級担任が参加した。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆継続的にライフサポートファイルの活用を行い、聞き取り調査に際、持参していただけるよう促す必要があります。(障がい福祉課) ◆発達に心配のある子どもやその保護者が、地域や集団生活において、安全、安心な生活が送れるよう、取り組みや体制の整備について、引き続き関係機関が連携して協議し、場合によっては各保育施設に情報提供や情報共有する必要があります。(こども保育課) ◆ライフサポートファイルの更なる活用方法について、乳幼児個別支援計画の推進を含め関係機関と連携し、保護者や関係者への周知につなげていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆ 校内支援員会、個別の教育支援計画の作成については、少しずつ理解が深まっている。今後は、より具体的に目標や支援の手立てを設定すること、状況に応じて支援計画を修正しながら活用することなどが課題である。(指導課) ◆通常学級にも特別な支援を必要とする児童・生徒は在籍している。通常学級担任が研修に参加しやすいよう、研修の実施方法についても工夫が必要である。(指導課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	78 子どもの学習・生活支援事業	令和6年度 事業費決算額	事業名:子どもの学習・生活支援事業 決算額:8,753,312円
事業の概要	<p>◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。</p> <p>令和3年度からは、高校生にも選任の講師を配置し、高校進学後も継続した支援を行います。</p> <p>◆高校中退防止のため、中学校在学時に学習支援事業を利用していた高校生世代の生徒に対し、家庭や学校以外の居場所対策として教室を開放し学習の支援をします。また、就労体験や進路選択に関する相談対応や支援を行います。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。</p> <p>◆登録生徒の出席率70%を達成する。</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆登録中学生 71名</p> <p>◆登録高校生 16名</p> <p>◆通常講習 中学生 週2回(毎週火曜日・金曜日 各2時間)計 90回 高校生 週1回(毎週水曜日 2時間)計40回</p> <p>◆特別講習 夏休み、冬休み 計 20回</p>		
評価指標	<p>◆学習支援登録生徒の出席率</p> <p>◆学習支援登録生徒の高校進学率</p>	令和6年度数値	<p>◆出席率 50.2%</p> <p>◆高校進学率 100%</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	<p>◆会場から家が遠く部活等がある生徒は通にくいという意見がありました。</p> <p>◆家庭の事情で、参加できない生徒がいるという報告がありました。</p> <p>◆不登校等の問題を抱えている生徒を受け入れてもらえるかどうかという意見がありました。</p>
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆高校進学率100%を達成しました。	<p>◆部活動に積極的に参加している生徒も多かった為、出席率が低い時期ができてしまう。3年生は受験も終わってしまい、また、学年末のテストも終わってしまうと、学習へのモチベーションが継続しない生徒が多い。</p> <p>◆生徒の学習意欲に差がみられるため、どのように対応していけばよいか、参加を促すにはどのようにしたらよいかという課題がある。</p> <p>◆学習支援という点と家庭以外での居場所という点をどう両立し、生徒たちにとってよりよい支援を行えるのかという課題がでてきた。</p>
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども家庭課(旧:子育て支援課)
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	79 ヤングケアラーへの支援	令和6年度 事業費決算額	事業名:子育て世帯訪問支援事業 決算額:672,500円
事業の概要	◆令和5年度より、広報・啓発活動により関係機関と連携してヤングケアラーの把握を促進するとともに、その家庭を訪問して家事・育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施して福祉サービス等につなげ、対象世帯の不安や負担を軽減します。		
令和6年度事業目標	◆ヤングケアラーや悩みを抱える世帯を早期発見できるよう、関係機関との連携や、アセスメントシートを活用し、必要な支援に繋がります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆関係機関に対し、ヤングケアラーに関する研修を実施しました。 ◆普及啓発として、令和5年度は小・中・高校生にリーフレットを配付しました。令和6年度は小学3年生から中学生を対象に、リーフレットのタブレット配信を実施しました。 ◆ヤングケアラーがいる世帯に子育て世帯訪問支援事業を実施し、悩みを抱える家庭の養育環境の改善に努めました。 ◆表面化しにくいヤングケアラーの気づきとなるようアセスメントシートを作成しました。 		
評価指標	◆子育て世帯訪問支援事業実施世帯数	令和6年度数値	◆7世帯

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆ヤングケアラーに関するリーフレットをタブレット配信し、子ども自身が気づきかけになるよう努めました。 ◆家庭が抱える悩みに対し、必要な支援を提供したことで、家庭環境を整える一助となりました。 	◆悩みを抱える世帯を早期発見できるよう、継続的な周知活動や、関係機関とのさらなる連携が必要と考えます。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 補装具・日常生活用具の給付	令和6年度 事業費決算額	事業名:補装具・日常生活用具の給付事業 決算額:67,465,451円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子などの補装具費を支給や、日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具などを給付します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら、必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上できるように努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆障害者手帳の交付や相談の際に必要な制度に関する説明を行いました。 ◆状況に応じて医師や補装具の専門職に意見等を聞くことにより、相談内容に応じた適切な補装具を速やかに支給できるように努めました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆必要とする補装具の支給に繋がりました。
---------------------------	----------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆市民のニーズに即した補装具、日常生活用具の支給を行うことで、障がいによる日常生活の不便さの解消に努めました。	◆日々進化する補装具や日常生活用具の知識を増やし、日常生活用具にいたっては支給対象品目の追加検討を行っていきます。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	81 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	令和6年度 事業費決算額	事業名：障害福祉サービス、地域生活支援事業の 利用促進事業 決算額：92,255,242円
事業の概要	◆地域で安心して生活できるようになるための支援の一環として、家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設などでの預かりや、活動の場の提供などにより、見守りや社会に適應する訓練などを行うサービス環境の整備を促進します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を伺う中で、適切なサービスの利用促進を行いました。(障がい福祉課) ◆相談支援事業の対象児童については、定期的なモニタリングの実施やサービス利用計画の作成を行いました。関係機関や保護者と連携を図りながら電話相談・面談等で個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター) ◆障害福祉サービスについて相談希望者には、相談支援専門員だけでなく各ケース担当者が電話や面談等で個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター) ◆当センターの保護者に対して、就学前から利用できる福祉サービスの探し方や手続きの方法についてまとめた小冊子を作成し必要に応じて配布しました。また、館内に児童発達支援事業所のチラシやパンフレットを閲覧できる情報コーナーを設け、利用の促進を図りました。(ひまわり発達相談センター) ◆障がい福祉課と連携を図り、障害福祉サービスの利用案内や情報提供等、役割を調整しながら保護者対応をしました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	令和6年度数値	◆22,003回(障がい福祉課) ◆100%(障がい福祉課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を伺う中で、適切なサービスの利用促進を行いました。(障がい福祉課) ◆当センターの保護者から「療育施設についてご紹介いただき、対処方法もいろいろ学ぶことができました」との意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がりました。(障がい福祉課) ◆障がい福祉サービスの利用希望者に対しては、障がい福祉課との連携を図り意見書を作成、スムーズなサービス利用につなげることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆各ケース担当者と当センターの相談支援専門員が連携を図ることで必要な支援を行うことができました。(ひまわり発達相談センター)	◆相談支援専門員の人数は増えているものの、サービスを利用する児童の人数の方が増えているため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていきます。(障がい福祉課) ◆障がい福祉サービス等を利用希望する保護者は増えており、ニーズも多種多様であるため、幅広いニーズへの対応が求められています。各担当職員のスキルアップが必要です。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	82 障がい児通所支援の利用促進	令和6年度 事業費決算額	事業名:障がい児通所支援の利用促進事業 決算額:865,831,463円
事業の概要	◆日常生活に必要な生活習慣や社会性、コミュニケーション能力を身につけるための、障がい児を対象とした療育や訓練などを受けることができる施設の周知および利用の促進をすることにより、子育てを支援していきます。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用できるように支援を進めていく。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や各事業所との連携を大事にし、支援の必要なお子さんが地域で安心して生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用できるよう、聞き取り調査や保護者の相談に対応し、支給決定を行いました。(障がい福祉課) ◆令和7年度に就学する児童の保護者向けに「放課後等デイサービスを知ろう会」を開催し、就学後の療育の情報提供を行いました。 ◆当センターを利用している保護者に対して、就学前から利用できる障がい福祉サービス、主に児童発達支援事業所の探し方や手続きの方法についてまとめた小冊子を作成し必要に応じて配布しました。また、館内に児童発達支援事業所のチラシやパンフレットを閲覧できる情報コーナーを設け、利用の促進を図りました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	令和6年度数値	◆11,646件(障がい福祉課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ケースワーカーによるニーズ把握と関係機関との連携により、適切な通所施設の利用に繋がった。(障がい福祉課) ◆当センターの保護者から「療育施設についてご紹介いただき、対処方法もいろいろ学ぶことができました」との意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がりました。(障がい福祉課) ◆日頃から障がい福祉課との連携を図り、社会資源の情報収集に努めました。子どもや保護者に応じた具体的なサービスの提案、情報提供により、サービス利用がスムーズに行えました。(ひまわり発達相談センター)	◆相談支援専門員の人数は増えているものの、サービスを利用する児童の人数の方が増えているため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていきます。(障がい福祉課) ◆障害児通所支援事業所を集めた合同説明会のような場があると、多くの保護者が関心を寄せ、福祉サービスの利用促進に繋がると考えます。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	83 特別児童扶養手当の支給	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
令和6年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆手帳を交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報誌等でも周知を行いました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。		
---------------------------	-----------	--	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆申請者の状況により、申請方法や必要書類等が異なるなど、手続きが複雑であることから、事業主体である千葉県と連携し、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	84 障害児福祉手当の支給	令和6年度 事業費決算額	事業名:障がい者手当給付事業(障害児福祉手当) 決算額:16,157,840円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度の障がいがある20歳未満の児童本人に対し、手当を支給します。		
令和6年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報誌、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆手帳の新規交付及び更新の際、該当者に制度の説明を行い、円滑な手続きに努めました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆該当者を新規申請につなげることができた他、制度を円滑に実施することができました。	◆受給認定となる条件、受給資格が喪失となる条件等、判断が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要があります。また、各受給者の状況を把握し、有期更新や施設入所の場合の喪失等を遅滞なく実施する必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 重度心身障害児医療費の助成	令和6年度 事業費決算額	事業名:障がい者自立生活支援事業(重度医療) 決算額:197,214,618円
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
令和6年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。 ◆令和6年12月に予定されている、マイナンバーカードと健康保険証の一体化により健康保険証が廃止となることから、被保険者証情報の確認方法を整理し、円滑な運用を図るために適切な措置を講じます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆手帳新規取得及び再交付について、重度医療担当者がすべてチェックし、確実な対応を実施しました。 ◆マイナンバーカードと健康保険被保険者証との一体化に伴う、被保険者情報確認方法を整理し、円滑な運用を行いました。		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応を行いました。	◆居住地特例などの取扱いが市によって異なるため、このような案件については、今後も引き続き個別対応が必要となります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	86 福祉タクシー運賃助成	令和6年度 事業費決算額	事業名:習志野市福祉タクシー事業 決算額:21,571,500円
事業の概要	◆一定の要件に該当する障がい児に対し、タクシー利用費用の一部を助成します。		
令和6年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆社会参加の実現・促進を図る一助として、申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付した。		
評価指標	◆給付率	令和6年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆福祉タクシーを利用するため、福祉タクシー協力機関に電話をしたところ、配送できる台数が少ないため利用できないと言われた。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆本制度の実施により、障がいのある方の自立支援及び社会参加の一助に寄与しました。	◆本制度は所得制限を設けており、所得の増減等により制度の対象外となる場合があることから、十分かつ丁寧な説明を行うとともに、広報、ホームページ等による分かりやすい周知に努める必要があります。 ◆タクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐため、協力機関への制度の更なる周知と協力を求めていく必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学務課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	87 特別支援教育就学奨励費の補助	令和6年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び 特別支援教育就学奨励費事業 決算額：11,609,801円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を100%支給します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、奨励費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付事務を行いました。 【実績】支給延人数 278人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	令和6年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆課税証明書やレシートなど提出書類が煩雑で手間がかかります。 ◆生活が厳しいため、大変助かります。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者の申請により支給決定したものについて、支弁区分に基づき100%奨励費を支給しました。	◆申請に際して必要な書類が分かりにくいなどの声があることから、必要書類を一覧にするなど案内に工夫が必要である。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	88 相談支援事業	令和6年度 事業費決算額	事業名:相談支援事業 決算額:23,012,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関などに対して相談および情報提供、社会参加の促進などの支援を行います。		
令和6年度 事業目標	◆基幹相談支援センター等と連携し、対象児童及びその家族、関係機関に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行ってまいります。 それにより対象児童や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆障がいのある方に対する相談支援体制の中核的な役割を担う基幹相談支援センターが、市内相談支援事業所の後方支援や研修、指導、助言を行いました。 ◆各ケースワーカーが相談に応じ、相談支援事業所と連携を取り、対象児童や家族が適切に障害福祉サービスを利用できるように支援を行いました。		
評価指標	◆相談件数(成人も含む)	令和6年度数値	◆14,931件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆基幹相談支援センター等と連携し、対象児童及びその家族、関係機関に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行ってまいります。 それにより対象児童や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要としている対象児童が適切に障害福祉サービスに繋がり、継続的に支援を受けることができる支援体制を維持することが出来ました。	◆障害福祉サービスの利用児童の伸びに対し、市内の障害児相談支援事業所数は伸びていない状況で、新たにサービスを利用する児童は保護者が事業所探しに奔走している現状があります。必要に応じてケースワーカーが相談支援事業所に繋がるまでの間支援を行っています。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 PTA家庭教育学級の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：185,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
令和6年度 事業目標	◆公民館では引き続き、PTA家庭教育学級を開設しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習する「PTA家庭教育学級」を開設しました。 ・「子どもの『心の声』がわかる言葉かけ」 ・「自分らしく生きていくこと」 ・「子どもを伸ばす親のかかわり方～コーチングからのヒント～」 ・「生と性の健康講座（いのちの大切さ）」 ・「情報リテラシー講座」 ・「小学生の避難」と「備え」（屋敷小学校区） ・「中学生の心と身体の成長と栄養・給食試食会」 ・「夢を持つことの大切さ！」等		
評価指標	◆PTA家庭教育学級の実施回数	令和6年度数値	◆47回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内 容	◆スクールカウンセラーから実際に話が聴けてとても学びがあり、相談してみようと思うきっかけになった。 ◆「命の講座」で最初は恥ずかしくて下を向いていた児童もいたが、終わる頃には講師の方を見てリラックスして聞けていた。親子一緒に学べる講座はとても良い。 ◆子供の成長と食事は切っても切れないものであり、短い期間での変化や成果にとらわれず、親子ともと一緒に食事の時間を楽しむ気持ちを忘れないようにしたいと思った。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各学級がPTAとして取り組むべき子育てや家庭教育をテーマとして講座や講演会を開催したことで家庭の教育力向上につなげることができました。	◆平日仕事を持つ保護者が多く、参加人数が少ないことが課題となっています。より多くの保護者に参加の機会を持って貰えるよう引き続き効果的な周知方法の検討を進める必要があります。
令和6年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 ブックスタート事業の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:ブックスタート事業 決算額:897,380円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆生後4か月の子どもを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。 		
令和6年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育てサービス課) ◆引き続き子育てサービス課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努める。(図書館) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市内で実施している健康支援課による4か月児健康相談において、絵本とコットンバッグを贈呈しました。(子育てサービス課) ◆贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「じゃあじゃあびりびり」「ぺんぎんたいそう」とし、第2子以降は別の本を選択できるように配慮しました。(子育てサービス課) ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配付した。(図書館) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ブックスタートパック配付数 ◆誕生記念図書館カード登録者数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆938セット(子育てサービス課) ◆349人(図書館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆絵本がもらえて嬉しいです。(子育てサービス課)
-------------------	--------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆4か月児健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育てサービス課) ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。(子育てサービス課) ◆誕生記念図書館カードを配付することで図書館を利用してもらうきっかけをつくることのできた。(図書館) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードの御案内ができていない(該当する方で希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っている)。(図書館)
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育てサービス課(旧:子育て支援課)
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	91 育児講座などの充実	令和6年度 事業費決算額	事業名: 公民館講座費 決算額: 231,600円(中央・菊田)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。 		
令和6年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。(公民館) ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。(子育てサービス課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座トレーナー資格取得者に対してフォローアップ研修を実施した。(子育てサービス課) ◆乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座(育児講座、親と子のふれあい講座等)を開催し、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図りました。(公民館) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児講座等の実施回数 ◆実施回数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆78回(公民館) ◆集団2回(子育てサービス課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆正しい叱り方はなかなか出来ていないと反省した。(子育てサービス課) ◆参加した方と色々な悩みなどを話すことが出来て、良い気分転換になりました。(公民館) ◆同じくらいのお子さん、ママと仲間づくりをする良い機会でした。(公民館) ◆工作、ダンス、講座、座談会など毎回違う内容で楽しかったです。(公民館)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆褒めてのびせてあげられるように心がけたいという肯定的な考え方につながられた(子育てサービス課) ◆専門家の話を聞くことで、子育ての悩みを解決する一助となったほか、講座に参加した親同士が交流する機会づくりができました。(公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆一部の講座では参加者の減少がみられており、引き続き効果的な周知方法の検討を進める必要があります。(公民館)
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	92 幼児家庭教育学級の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：264,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆3歳児の親を対象に、幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性などについて学びながら、参加者同士の継続的な交流を促進することを目的に幼児家庭教育学級を実施しました。（公民館）		
評価指標	◆幼児家庭教育学級の実施回数	令和6年度数値	◆68回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆週に一度だけ育児から少し離れて息抜きをしつつ、専門家の先生から多くの事を学ぶことが出来て感謝の気持ちでいっぱいです。 ◆全体的に今だけではなく、これからずっと使える学びが多くてとても良かったです。料理や哲学、お金の講座は初体験で新鮮でした。育児が落ち着いたら、又学びを深めたいと思います。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆専門家からの講話や、同じ年の子を持つ親同士の意見交換を通じて、日ごろの子育てに対する不安等を解消しながら、参加者同士の交流の促進をすることができました。	◆参加対象者がどのような講座内容に関心があるのか、情報収集を図り、体験型の講座を実施するなど、講座の内容に変化を持たせながら実施していく必要があります。 ◆一部の公民館では、参加者が減少している傾向が見受けられるため、引き続き、効果的な周知方法の検討を進める必要があります。 ◆講座後の継続的な公民館の利用や保護者同士の交流につなげるための手法の検討を進める必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・公民館
施策内容	地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども広場事業の実施	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、子どもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるよう子どもの居場所を確保します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。(公民館)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆各館で週に1回、15:00~16:45(時期により15:00~16:30)の間、公民館の一室を子どもたちに無料で開放しました。 (中央:毎日、菊田・実花・谷津・新習志野:火曜日、袖ヶ浦:水曜日) ◆また、幼児室にサークル等の利用のない時間帯についても子ども広場事業として開放しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和6年度数値	◆6館(公民館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆放課後も、勉強や遊びを仲間とできて楽しかった。 ◆学校外でもルールを守ることを覚えた。 ◆雨の日や気温が高い日も安心して遊ぶことができた。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆放課後の子どもたちが友だち同士と一緒に宿題をしたり、遊んだり、思い思いに過ごすことができる場所を提供することができました。	◆利用者の増加を図るため、引き続き、より効果的な周知方法の検討を進める必要があります。 ◆子どもたちの放課後の安全安心な過ごし方について検討し、見守り以外にも生涯学習相談員を中心に学校以外の学びの場として、読書活動、体験活動、学習支援等の教育的配慮を検討する必要があります。 ◆中高生の健全な居場所づくりにについても検討する必要があります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課
施策内容	地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名：生涯学習複合施設管理運営費 決算額：206,837,551円
事業の概要	<p>◆生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において、子どもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放するとともに、季節行事やイベント等を実施します。</p> <p>また、こどもスペースと中央公園を連動させたプレーパークも実施します。</p>		
令和6年度 事業目標	◆こどもスペースにおいて、見守り面等の課題を解消し、おもちゃ・遊具を充実させる。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆子どもたちの遊びの場としてこどもスペースを開放した。</p> <p>◆プレーパーク事業を概ね月2回開催した。(悪天候の日のみ中止)</p>		
評価指標	◆プレーパーク事業実施回数(参加延べ人数)	令和6年度数値	◆22回(延べ995名)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆こどもスペースに見守りボランティアを配置するため、市民に向けて施設内に募集のポスターを掲示したが、希望者が継続的に集まらない。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆プレーパークにおいては、子どもたちの自由な発想による「やってみよう」を実現する場を提供した。なお、月1回から2回の開催としたことで、昨年度より参加延べ人数が増加した。</p> <p>◆こどもスペースにおいては、日中は主に親子の居場所として、また、放課後は主に小学生の居場所として、自由に使える空間を提供した。事業目標であったおもちゃ・遊具の充実については、市民に向けて見守りボランティアの募集を実施したが、継続的な配置に至らなかったため、設置できなかった。</p>	◆こどもスペースにおいて見守りボランティアの継続的な配置を行うため、募集の周知方法等を再考する必要がある。
<p>令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)</p>	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 子ども講座の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：138,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座や、子ども達が興味を持って学べる講座を開催します。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的にサークル会員や地域の人の協力も得て、生き物を扱った講座、工作、調理実習等を実施しました。		
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和6年度数値	◆116回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆カブトムシの幼虫が大きくてびっくりした。家で大切に育てます。 ◆化石のレプリカ作りでは良い標本が作れてよかった。本物の化石を掘れて楽しかった。 ◆初めての陶芸でしたが、想像以上に上手くできていました。楽しかったです。
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校の授業で学ぶことができない内容を実際に講座の中で経験し、子どもたちが興味を持って学ぶ場を提供できました。また、親子や小学生から大学生の様々な年齢な子ども同士がふれあうことで、豊かな心を育てることにつながりました。	◆公民館講座の認知度を高めるため申込方法や開催時期を検討し、引き続き、子どもたちに魅力ある講座を実施してまいります。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	96 学校体育施設の開放	令和6年度 事業費決算額	事業名:学校体育施設開放事業 決算額:11,788,600円
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆる子ども達がスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、多くの団体や市民の方々が安全で楽しくスポーツができる環境を提供していきます。そのためにも、各運営委員と利用者、学校関係者と連携し、コミュニティの発展にも役立てるようにします。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆正確な利用人数を把握するために、各団体より報告を受けるよう取り組みました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるように努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	令和6年度数値	◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することによって、より多くのスポーツ団体の方々、ならびに市民の方にスポーツを楽しんでいただき、また、幅広いコミュニティの形成に役立つことができました。	◆場所、時間に限りがあるため、新規団体の参入が難しい状況です。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・児童育成課
施策内容	地域における子どもの居場所づくり		
事業名	97 放課後子ども教室の実施	令和6年度 事業費決算額	事業名:放課後子供教室事業 決算額:137,302,438円
事業の概要	<p>◆放課後などに全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子ども教室の整備を進める必要があります。</p> <p>◆地域の実情に応じ、小学校の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会の児童も共通活動に参加することができるよう、一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。(社会教育課)</p> <p>◆令和7年4月に、津田沼小学校、大久保小学校、谷津南小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。(社会教育課)</p> <p>◆全市立小学校での実施に向け、未開設校については活動場所等の実施に係る課題を整理してまいります。(社会教育課)</p> <p>◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、津田沼小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行います。(児童育成課)</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆令和6年4月に、鷲沼小学校に放課後子供教室を開設しました。(社会教育課)</p> <p>◆令和7年度に開設する津田沼小学校、大久保小学校、谷津南小学校の放課後子供教室の事業者選定を実施しました。(社会教育課)</p> <p>◆既設校の保護者に、放課後子供教室の運営に関する満足度調査を実施しました。(社会教育課)</p> <p>◆放課後子供教室の責任者であるコーディネーターを対象とする研修会を実施しました。(社会教育課)</p> <p>◆放課後子供教室の感想や困りごとを把握するため、参加児童に対してアンケート調査を実施しました。(社会教育課)</p> <p>◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、津田沼小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。(児童育成課)</p>		
評価指標	<p>◆開設校数</p> <p>◆利用者の満足度</p>	令和6年度数値	<p>◆11校(社会教育課)</p> <p>◆87%(11校の平均値)(社会教育課)</p> <p>※既設校における放課後子供教室に参加したことがある児童(保護者)の満足度</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<p>◆たくさんのプログラムを実施してくださり、しかも無料なのが驚きです。</p> <p>◆いろいろなお友達と交流できて良いです。</p> <p>◆先生方もとても親切で何かトラブルがあった場合も丁寧に説明してくださり安心して通わせております。</p> <p>◆参加カードの記入が大変なのでアプリやカード等簡略化してほしいです。</p> <p>◆高学年の参加が少ないため参加しづらいようです。長期休みでのプログラムを増やしていただけると、参加意欲が出て助かります。</p>
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆放課後子供教室に参加したことで、「友達が増えた」、「興味・関心のあるものが増えた」等の意見をいただき、本事業の目的である青少年の健全育成に寄与できていると考えております。(社会教育課)</p> <p>◆子どもが放課後子供教室に参加することで、「就労時間を増やすことができた」や「自分の時間がとれるようになった」との意見もいただいております。子どもだけではなく保護者にとっても有意義な事業になっていると考えております。(社会教育課)</p>	<p>◆全体的に高学年児童の参加率が低いため、高学年の児童が参加しなくなる魅力的なイベントの実施や環境づくりをしていきたいです。(社会教育課)</p> <p>◆実施小学校に在籍する全ての児童が対象であり、特性のある児童が利用するケースも増えています。本児童も含めた全ての児童にとっての安全で安心な居場所を提供するためにも、学校、教育委員会、児童会とが連携を図りながら運営をしていく必要があります。(社会教育課)</p>
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・こども保育課・こども政策課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	98 地域子育て支援拠点事業の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名:地域子育て支援拠点事業 決算額:14,840,887円 事業名:(仮称)藤崎こども園整備事業 決算額:1,386,330,397円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 ◆こども園にこどもセンターを併設し、地域の子子ども達が育ち合える子育て拠点を整備します。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育てサービス課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。(子育てサービス課) ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。(子育てサービス課) ◆引き続き、こども園こどもセンターに配置した専門職(保育士・栄養士・看護師)が丁寧に対応し、子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します。(こども保育課) ◆(仮称)藤崎こども園の通園動線について、運営面での対応策の検討を行います。(こども政策課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、習志野市こどもセンター(鷺沼)、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦、新習志野、大久保、向山)や、きらっ子ルームやつとの情報共有、連携により事業を実施しました。(子育てサービス課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を市立各こどもセンターときらっ子ルームやつに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。(子育てサービス課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)では、乳幼児専用プレーパークを実施しました。(子育てサービス課) ◆こども園こどもセンターでは、来園した親子に子育ての情報発信をしたり、子育て相談や栄養相談に応じる等丁寧に関わりに努めました。(こども保育課) ◆藤崎こども園では令和7年4月1日こどもセンターの開園に向け、環境や体制の整備に努めました。(こども政策課、こども保育課) 		
評価指標	◆施設数 ◆利用者数 ◆3期計画の実施状況	令和6年度数値	◆2か所(子育てサービス課) ◆29,170人(子育てサービス課) ◆100%(こども政策課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆いつもとても楽しく利用させていただいています。子育ての悩みなども聞いていただき、とても助かっています。(子育てサービス課) ◆この施設のおかげで、お友達がたくさんできました。(子育てサービス課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター職員(保育士、保健師)による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。(子育てサービス課) ◆土曜日の開所により、父親や共働き家庭の利用が図られました。(子育てサービス課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。(子育てサービス課) ◆学習会やイベント等の開催や情報の掲示等、子育てについての様々な情報発信に努めました。(こども保育課) ◆来園した親子に丁寧に開わり、子育て中の保護者の悩みに対応することができました。(こども保育課) ◆学習会やイベント等を再開し、子育てについての様々な情報発信に努めました。(こども保育課) ◆来園した親子に丁寧に開わり、子育て中の保護者の悩みに対応することができました。(こども保育課) ◆藤崎こども園内のこどもセンターについて、利用者動線を考慮し、必要な整備を実施しました。(こども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆飲食の可否について検討していく必要があります。(子育てサービス課) ◆子育てについての様々な情報を適宜発信していけるようにする必要があります。(こども保育課) ◆子育てについての様々な情報を適宜発信するとともに、引き続き子育て中の保護者の悩みに丁寧に対応する必要があります。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課 小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 地域交流事業の充実	令和6年度 事業費決算額	事業名：地域学校協働活動推進員事務費 決算額：1,001,058円(社会教育課) 事業名：特色ある学校づくり推進事業 決算額：6,196,980円(指導課)
事業の概要	◆学校支援ボランティア等の地域の人材や教材などの授業への活用と地域との交流を推進します。 令和5年度より、市立小・中学校に地域学校協働本部を設置し、学校支援ボランティア制度から移行します。学校を核とする地域づくりの視点から、地域学校協働活動推進委員会を中心に学校と地域との交流を推進します。		
令和6年度 事業目標	◆地域住民に対して、各学校の地域学校協働活動の取り組みを周知し、新たなボランティア人材を発掘します。(社会教育課) ◆地域学校協働活動に係る財源を支給します。(社会教育課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市立小中学校に地域学校協働活動推進員及び地域連携推進担当教職員を配置し、学校と地域の交流を推進しました。(社会教育課) ◆地域学校協働活動推進員と地域連携担当教職員を対象とする連絡会議を2回実施し、各学校における取組事例の共有や交流を図りました。(社会教育課) ◆各学校の活動内容等を記載したグランドデザインをモリシア津田沼、市庁舎、公民館へ展示、市ホームページへ掲載するなどして、地域住民に対して地域学校協働活動の周知・参画を促しました。(社会教育課) ◆市立小中学校及び地域学校協働活動推進員に対して、アンケート調査を実施し、地域学校協働活動に係る課題等について精査しました。(社会教育課) ◆全市立小中学校に地域学校協働活動に係る財政的支援として、消耗品費30,000円を支給しました。(社会教育課) ◆地域住民と学校との情報共有を図り、連絡調整等を行った。(小学校・中学校) ◆推進員と連絡・調整を円滑に行うため学校側の窓口として地域連携推進担当教職員を配置した。(小学校・中学校) ◆各校の推進員と地域連携推進担当教職員を対象とする「地域学校協働本部連絡会議」を実施し、各学校における取組事例の共有や推進員同士の交流を図った。(指導課) 		
評価指標	◆地域学校協働活動の参加延べ人数	令和6年度数値	◆17,242人(社会教育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆今年度より、活動に必要な消耗品の購入が認められ有り難かったです。(社会教育課) ◆ボランティアで協力頂いていますが、この先も継続していくには新たな人材確保が必要だと感じています。(社会教育課) ◆推進員さんが非常に熱心に活動してくださっているお陰で、地域と学校が繋がっています。学校からの発信をしっかりとしていきたいです。(社会教育課) ◆地域学校協働活動により学校教育目標の達成や教育課題の解決に有効である。(小学校・中学校) ◆推進員の取組により、学校の教育活動が支えられている。(小学校・中学校)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆学校へのアンケート調査において、「地域学校協働活動推進員を配置して良かった」という回答を多く頂いています。継続して実施していくことで、地域学校協働活動推進員を中心とした幅広い活動の展開が期待できると考えます。(社会教育課) ◆地域学校協働活動に係る財源を支給したことで、より学校や地域のニーズに応じた活動を行うことができました。(社会教育課) ◆地域学校協働活動への参加延べ人数が前年度より増え、多くの方に活動していただきました。(社会教育課) ◆書初め指導や農業指導、昔遊びなど多様な活動ができたことで、児童の学びの深まりにつながった。(小学校・中学校・指導課) ◆あいさつ運動などが充実し、生徒の道徳性の涵養につながっている。(小学校・中学校・指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様化する学校や地域の課題に対応するためには、より幅広い活動の展開が必要となるため、ボランティア人材の拡充に努める必要があります。(社会教育課) ◆活動をより円滑に推進するためには、本事業に対する学校教職員や地域住民の理解を促進する必要があります。(社会教育課) ◆多様化する学校や地域の課題に対応するためには、より幅広い活動の展開が必要となるため、ボランティア人材の拡充に努める必要があります。(社会教育課) ◆活動をより円滑に推進するためには、本事業に対する学校教職員や地域住民の理解を促進する必要があります。(社会教育課) ◆教職員によるボランティア活動について、余裕がない。(小学校・中学校) ◆ボランティア人材が不足している。(小学校・中学校・指導課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
令和6年度 事業目標	◆今後も施設間の連携を図り、交流を継続していく。(指導課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆中学校の技術・家庭科の授業の一環として保育体験実習を行った。(子どもたちと遊ぶ・環境整備や教材準備を保育教諭と一緒に行う・中学生自身が作成した手作り絵本で子どもたちに読み聞かせをした・中学生が歌を聴かせてくれた)(こども保育課) ◆中学生が作成した手作り絵本を教師が届けてくれ、幼児が読み楽しんだ。(こども保育課) ◆中学生が職場体験で、幼稚園・保育所・こども園の保育者の仕事を体験した。その中で、保育者から仕事内容について、具体的な講話及び中学生からの質疑応答を行った。(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課)		
評価指標	◆実施校数	令和6年度数値	◆実施施設数(幼稚園・保育所・こども園)14校(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆乳幼児は、中学生と一緒に遊んでくれることに喜んでた。(こども保育課) ◆中学生は、子どもと直接関わることを楽しみながら、保育教諭・保育士の仕事内容を間近で見ることができ、将来の職業を考えるきっかけになった様子であった。(こども保育課) ◆職業講話・体験等で子供の様子を知り、楽しく交流することができた。(中学校・指導課)
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆幼稚園・保育所・こども園は、全施設が近隣の中学校と交流ができた。(こども保育課) ◆中学校によっては、保育士の仕事に関心がある生徒以外の子どもも参加する流れを作っており、身近に乳幼児がいない中学生にとっては貴重な体験となっていた様子であった。(こども保育課) ◆職業講話・体験等で、保育者の仕事を理解し社会参画への礎を築くとともに、子供の様子や様々な子供に対する手立てを知ることができた。(指導課)	◆身近に関わる機会がない年齢の子どもとの交流は互恵性があるので引き続き、実施していく。(こども保育課) ◆参加希望者数名だけでなく、学年や学級規模での交流ができると良い。(指導課)
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
令和6年度 事業目標	◆地域の方々との交流等、学校運営協議会、地域学校協働推進員等の様子を、学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。(指導課) ◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、地域や保護者の参加について引き続き促していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の計画を進めるにあたり、地域の方々の意見を取り入れながら、保護者や地域との交流を進めていきます。(指導課・小学校・中学校)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆地域の方々との交流等を、学校教育だよりやホームページで取材・紹介した。(指導課) ◆学校だよりや市・市総セ・学校のホームページを活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知した。行事等への参加の仕方についても情報を提供を行った。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆実施校数	令和6年度数値	◆小学校16校 中学校7校 高等学校1校 (全24校)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆地域住民と児童生徒が交流する機会となり、学校に活力が生まれた。(指導課) ◆学校教育だより、学校だより、連絡メールtetoru等で子供たちのスポーツ大会や各種コンクール等での活躍を知ることができた。(指導課)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各学校の行事では、コロナ禍前の形態へ戻すといった動きだけでなく、以前の資料を参考にしながら令和という時代に合った新しい工夫を入れながら取り組むことができた。(指導課) ◆学校運営協議会や地域学校協働推進委員の方々を中心として、学校側から相談したり、地域の方からご意見やご助言をいただきながら、学校が核となり地域の行事に参加する機会が増加した。(指導課) ◆地域と学校が関わる行事が実施できた。(小学校・中学校) ◆地域において様々な工夫を行い、子供たちが参加する行事を数多く実施することができた。(小学校・中学校)	◆各学校や地域の行事の取り組みは、コロナ禍以前に戻ってきてはいるが、内容については縮小されたままのものも見受けられる。毎年アップデートをしながら、各行事がより盛り上がるように考える必要がある。(指導課) ◆各校で学校運営協議会や地域学校協働推進委員等が定着してきたからこそ、例年通りの流れで協議内容が進んでしまうことがある。定着しても、話し合いの内容は毎年学校で検討しより意見が広がったり深まったりするようにしていくことが課題である。(指導課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 青少年健全育成の推進	令和6年度 事業費決算額	事業名:青少年健全育成事業 決算額:2,313,912円
事業の概要	◆子ども会育成会・青少年相談員などの事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団など、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。		
令和6年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、一組織として連携を図りました。 ◆市民まつり「習志野きらっと2024」にて、子ども広場を実施しました。		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	令和6年度数値	◆5回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ホームページでは子ども広場で何ができるのか分かりません。来場者は事前にインターネット等で情報収集をしているので、ホームページで子ども広場の内容をお知らせできるよう検討してもらいたいです。
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆協議会を通じ、各団体の状況把握・事業支援を行うことができました。 ◆市民まつり、子ども広場には13,342人の来場がありました。	◆各団体における世代交代(後継者の育成)や指導者不足が課題となっており、団体間の事業交流、共同事業の開催により人材募集をするなど、新たな後継者の発掘をする必要があります。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・こども保育課・こども園・公民館
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 地域の人材の活用	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。 		
令和6年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育てサービス課) ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、講座やイベント等の内容や方法を精査し、地域の子育て支援につなげていきます。(こども保育課) ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図ります。(公民館) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育てサービス課) <small><ボランティアの人数></small> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもセンター:おはなし会(11回/40人)、おもちゃ病院(1回/3人)、ベビーマッサージ(7回/各1人)、エアロビクス・ヨガ・親子ヨガ(各1回/各1名)、人形劇(1回/7名)、フルーツ演奏(1回/4名)、紙芝居(1回/3名)演奏会(1回/5名) 計72名 ・きらっ子ルームやつ:おはなし会(12回/各4人) 計48人 ◆こどもセンター(鷺沼)では、ボランティアの方による講座を実施した。 <small>(お話会・ベビーマッサージ・バイオリン音楽会・フルーツ演奏・ヨガ・コンサトリディング・テルミン演奏・お囃子会・ミニコンサート・ピラティス・アロマ・フラワーアレンジメント)</small> (こども保育課) ◆市民文化祭等のイベントの開催を通して、地域やサークル団体と子どもたちとの交流を図りました。(社会教育課) <ul style="list-style-type: none"> ・市民文化祭での出演・作品展示 ・各公民館の地区学習圏会議や地域とのイベント開催 ・子ども向けの講座開催 		
評価指標	◆ボランティア活用人数	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆ボランティア活用人数 93人(こども保育課) ◆2か所 120人(子育てサービス課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設の雰囲気がとてもよく、またここでボランティアをやらせてもらいたい気持ちになりました。(子育てサービス課) ◆継続的にお話会の実施をしたことで、子どもたちにとっては、地域の方と触れ合える機会となった。(こども保育課) ◆こどもセンターでは、様々なボランティアの方の協力を得ることで、多様な講座を開催できた。(こども保育課) ◆生涯学習の推進と地域の連携を深める活動を実施できてよかった。(公民館) ◆これからも子どもたち、地域の方々、保護者が一つになり、長く続けてほしいと思います。(公民館)
-------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につながりました。(子育てサービス課) ◆様々なボランティアの方の協力で、多様な講座を開催でき、親子の関心につながり楽しいひと時を過ごす様子があった。(こども保育課) ◆市民文化祭などの各種イベントは、地域ボランティアの皆さんの協力を得ながら、地域の方々子どもたちが一体となり、創意工夫をしながら実施することができました。(社会教育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があります。(子育てサービス課) ◆地域ボランティアやサークルメンバーの高齢化や地域住民の減少に伴い、今後、どのように各事業の後継者の確保と技術を継承していくか、検討するとともに、子育て世代など新たなターゲットに対する訴求方法について検討を進めていく必要があります。(社会教育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・こども政策課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	104 子育て支援団体との連携	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体などと連携し、支援を行います。 ◆子ども食堂運営事業者とのネットワークを構築し、情報交換や支援策について検討し、活動内容の周知などに努めます。 		
令和6年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。(子育てサービス課) ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育てサービス課) ◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対して、引き続き状況提供や活動支援を行います。(こども政策課) ◆子ども食堂の活動を市民に広く周知するため、引き続き、周知活動の支援を行います。(こども政策課) 		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子こどもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。(子育てサービス課) ・日時:令和6年10月20日(日)・実行委員会開催回数:3回 ・実行委員会参加団体:ラッコの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。(子育てサービス課) ◆市内で活動する子ども食堂の活動内容等を市ホームページに掲載し、市民への周知の支援を行いました。(こども政策課) ◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対し、寄付などの状況提供や活動支援を行いました。(こども政策課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数 	令和6年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆3回(子育てサービス課) ◆1回(子育てサービス課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆今後も関係機関との連携、情報共有を図る。(子育てサービス課)
---------------------------	---------------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。(子育てサービス課) ◆市ホームページに子ども食堂の情報を掲載することで、市民より寄付等の申し出や、活動を始めた方からの問い合わせがあり、習志野子ども食堂ネットワークに繋がりました。 	◆特にありません。
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 余裕教室の有効活用	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和6年度 事業目標	◆学校運営に支障を生じない範囲で、引き続き、余裕教室の有効活用を図っていく。(教育総務課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。(教育総務課)		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和6年度数値	◆45件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現在、学校で使用していない教室の一時的な許可を行うことで、地域との交流・連携に貢献しました。(教育総務課)	◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童生徒の増加により、一時使用の許可ができないケースが生じる。また、児童生徒の安全確保施設のセキュリティ等の課題を整理する必要がある。(教育総務課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和6年度 事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。(こども保育課)		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆地域で親子で遊べる場として、保育所における所庭開放、こども園こどもセンターに遊びに来た親子を対象にした園庭開放を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	令和6年度数値	◆こども園 6カ所 保育所 5カ所 ◆46,168人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆安心して遊ぶことができました。(こども保育課)
---------------------------	--------------------------

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆入園・入所を考えている親子が利用し、施設の様子を知るきっかけとなりました。(こども保育課)	◆保育所所庭開放については周知方法を工夫していくことが必要と考えます。(こども保育課)
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和6年度 事業目標	◆引き続き、主に家庭で子育てをしている保護者に対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、子育ての相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	◆地域の親子が出会える場や在園児や職員との交流の場、また職員や健康支援課により子育て相談の場として、幼稚園・こども園で子育てふれあい広場を実施した。(こども保育課)		
評価指標	◆実施施設数	令和6年度数値	◆実施施設数 11施設 各6回 計66回実施

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆家庭では楽しめない遊びの場があり、親子で楽しむ様子や、我が子が楽しんでいる姿を見て、親も喜びを味わえるひと時となっていた。(こども保育課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆継続して遊びに来る親子や、何カ所も遊びに行く親子がおり、子育てふれあい広場が、地域の親子にとって身近な居場所になっている様子があった。	◆引き続き、子育てふれあい広場について、知らせ、地域の親子のつながりを生む場や地域の民生委員や主任児童委員、母子保健推進委員などと連携しながら子育て支援を図る場作りに努めていく。
令和6年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育てサービス課(旧:子育て支援課)・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援	令和6年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
令和6年度 事業目標	<p>◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育てサービス課)</p> <p>◆引き続き、育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館)</p> <p>◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。</p> <p>市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントについては、効果的な周知を目指して、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行っていきます。(協働政策課)</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。(子育てサービス課)</p> <p>◆育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めました。(社会教育課)</p> <p>◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのPR支援、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を実施(協働政策課)</p>		
評価指標	—	令和6年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆子どもとの遊び方や子育てに関する情報を得て、子育て期の充実につながっています。(子育てサービス課)
---------------------------	--

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板を通して、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行い、親同士、子ども同士の仲間づくりの支援ができました。(子育てサービス課)</p> <p>◆来庁者に対する周知、地域情報ポータルサイトを活用、市民協働インフォメーションルーム登録団体に対しメールで情報提供を行うことで、講座やイベントPR活動の支援ができました。(協働政策課)</p>	<p>◆育児サークルの立ち上げやその後の継続が課題です。(社会教育課)</p> <p>◆市民協働インフォメーションルームは利用者数が減少傾向にあること、利用は市民活動を行っている方(高齢)のため、周知数は限定されます。(協働政策課)</p>
令和6年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和6年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	多様性社会推進課・こども政策課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	109 企業における男女共同参画の啓発	令和6年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：1,144,620円（事業費総額）
事業の概要	<p>◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行するパンフレット等の配布や、習志野商工会議所と連携した周知・啓発を行います。</p> <p>◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。</p>		
令和6年度 事業目標	<p>◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組みます。（多様性社会推進課）</p> <p>◆引き続き、習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進するとともに、制度の見直しを検討していきます。（こども政策課）</p>		

1. 令和6年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和6年度数値をご記入ください。

令和6年度 に実施した 事業内容	<p>◆男女共同参画週間事業講演会1回／男女共同参画週間（6月23日～29日）にあわせて市制施行70周年の冠事業として、ワーク・ライフ・バランスをテーマに労働講演会（産業振興課）と共催し、商工会議所の協力を得て講演会を開催した。</p> <p>タイトル「菊地弁護士と一緒に探る 多様な生き方・働き方」</p> <p>構成 第1部：市内事業所 による取組発表、第2部：講師（菊地弁護士）による講演</p> <p>◆男女共同参画情報紙「きらきら」の2月発行号は市内事業所向けに「わたしがなりたい職業～ジェンダー平等の社会づくり～」と題し、一般市民向けに作成する9月発行号の18,000部に、商工会議所会員用2,000部を追加した計20,000部を発行し配布した。</p> <p>◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、市ホームページに掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口を設置し、新規事業者登録の周知を図りました。（こども政策課）</p>		
評価指標	<p>◆商工会議所会員への情報紙「きらきら」配布回数</p> <p>◆「子育て支援先端企業」認証企業数</p>	令和6年度数値	<p>◆2回38,000部（多様性社会推進課）</p> <p>◆0社（こども政策課）</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	<p>アンケートの結果より一部抜粋</p> <p>◆「ワーク・ライフ・バランス」を企業はとても意識しており、近年は制度として、フレックスやリモート、時短勤務等、取り入れているものの上司の理解を得られても、同僚の理解を得るのは非常に難しいのが現実である、と思われる。制度を確立させていても、実際に欧州のようにワーク・ライフ・バランスを考慮し取得できる環境にないため、制度を確立させるだけでなく、それが当たり前のように取得できる環境を作ることが大切だと思う。（多様性社会推進課）</p>
---------------------------	---

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<p>◆講演会のアンケートにて8割以上の方が「参考になった」と回答し、男女共同参画に関して考える機会となっている。（多様性社会推進課）</p> <p>◆男女共同参画と市内勤労者の労働に関する知識の向上・啓発を目的に図るため、労働講演会とコラボし、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催した結果、10歳代～40歳代の参加率が、昨年度に比べて増加（18.5%→36.0%）し、例年以上に、幅広い年代層の参加につながった。（多様性社会推進課）</p>	<p>◆読み手の関心事をとらえ、意識啓発につながる男女共同参画の特集記事となるよう取材先に工夫し作成する。（多様性社会推進課）</p> <p>◆引き続き、情報紙の内容に合わせて配布先を見直し、より多くの方に読んでいただけるよう努める。（多様性社会推進課）</p> <p>◆制度の見直しを検討する必要がある。（こども政策課）</p>
令和6年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	